

Clinical Indicator 2023

クリニカルインディケーター2023



医療法人 溪仁会

札幌溪仁会リハビリテーション病院

目 次

Ⅰ入院

Ⅰ リハビリ実施退院数・単価

① 患者1人1日あたりのリハビリ単位数・年別 -----	1
② 疾患別リハビリ単位数・年次経過（脳血管・運動器・廃用） -----	1
③ スタッフ配置数 -----	1

Ⅱ 退院患者

① 疾患別患者数 -----	2
② 年齢・性別構成 -----	2
③ 発症から入院までの期間 -----	2
④ 在院日数 -----	3
⑤ 疾患別平均在院日数 -----	3
⑥ 患者住所 -----	3
⑦ 最終退院先 -----	4
⑧ 他医療機関への治療目的での転院理由 -----	4
⑨ リハビリテーション実績指数 -----	5

Ⅲ 栄養状態の改善

① 各栄養状態の割合の変化 -----	5
---------------------	---

Ⅳ リハビリ日による改善

① A D L の改善 -----	6
② 食事 -----	6
③ 整容 -----	6
④ 更衣上 -----	7
⑤ 更衣下 -----	7
⑥ ベッド移乗 -----	7
⑦ トイレ移乗 -----	8
⑧ トイレ動作 -----	8
⑨ 排尿コントロール -----	8
⑩ 排便コントロール -----	9
⑪ 清拭 -----	9

⑫	浴槽移乗-----	9
⑬	移動（歩行）-----	10
⑭	階段-----	10
⑮	言語理解-----	10
⑯	言語表出-----	11
⑰	社会的交流-----	11
⑱	問題解決-----	11
⑲	記憶-----	12

V 日常生活機能評価

①	新規入院患者 日常生活機能評価-----	12
②	退院患者 日常生活機能評価-----	13
③	日常生活機能評価改善度-----	13
④	認知症高齢者生活自立度-----	13

VI 院内事故・転倒

①	院内事故・転倒件数割合-----	14
②	院内事故発生率・転倒転落発生率-----	14

VII その他の調査

①	介護保険認定者のうち家屋改修の有無-----	14
②	福祉用具導入の有無-----	14
③	利用サービスの割合-----	15
④	退院患者の生活期リハ（法人内）への移行件数・療法の割合-----	15
⑤	栄養指導件数（入院・外来）-----	15
⑥	嗜好調査結果-----	16
⑦	褥瘡の発生率-----	16
⑧	下肢装具：種類別割合-----	16
⑨	下肢装具：入院から処方日までの期間-----	17
⑩	検査・ボツリヌス治療件数-----	17
⑪	リハビリ機器使用件数-----	17

② 外来

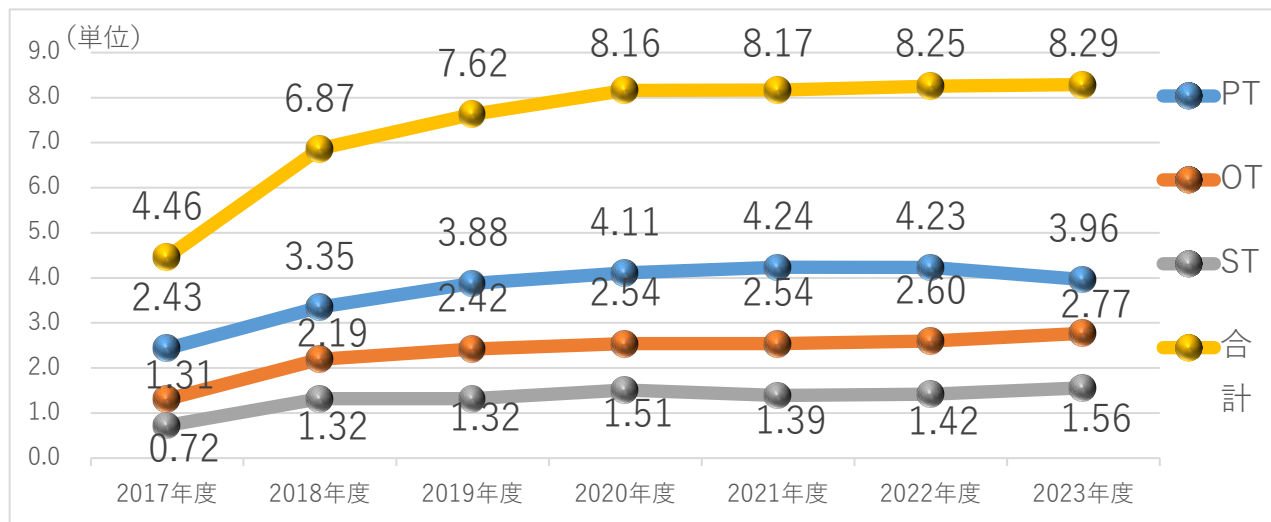
① 件数	-----18
② 年齢・性別	-----18
③ 居住地	-----19

1 入院

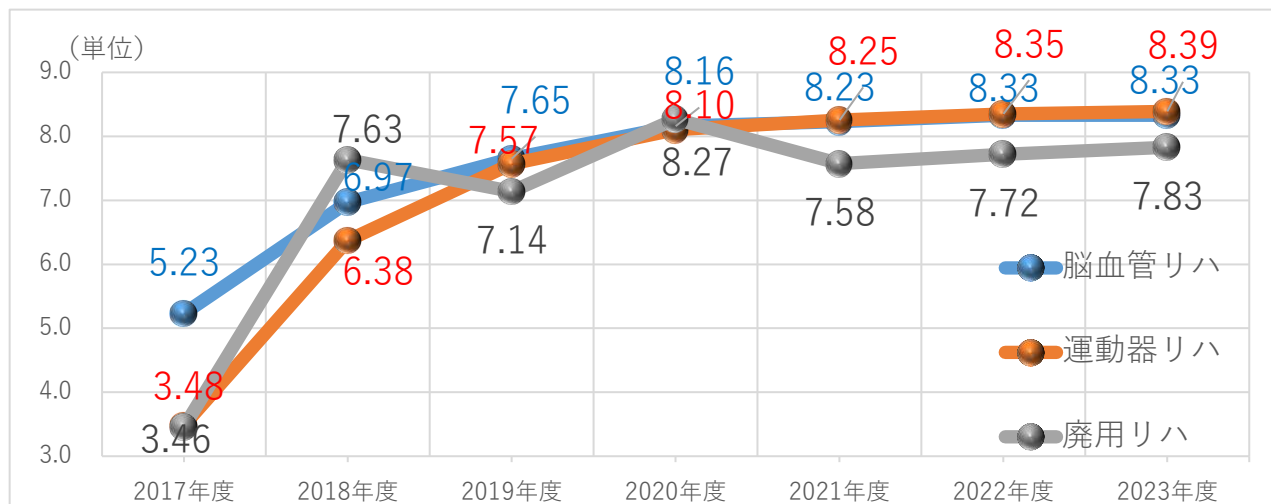
1 リハビリ実施単位数・単価

①患者1人1日あたりのリハビリ単位数・年別

当院では、1日平均 8.29 単位（1 単位＝20 分）の個別リハビリテーションを提供しています。



②疾患別リハビリ単位数・年別（脳血管・運動器・廃用）

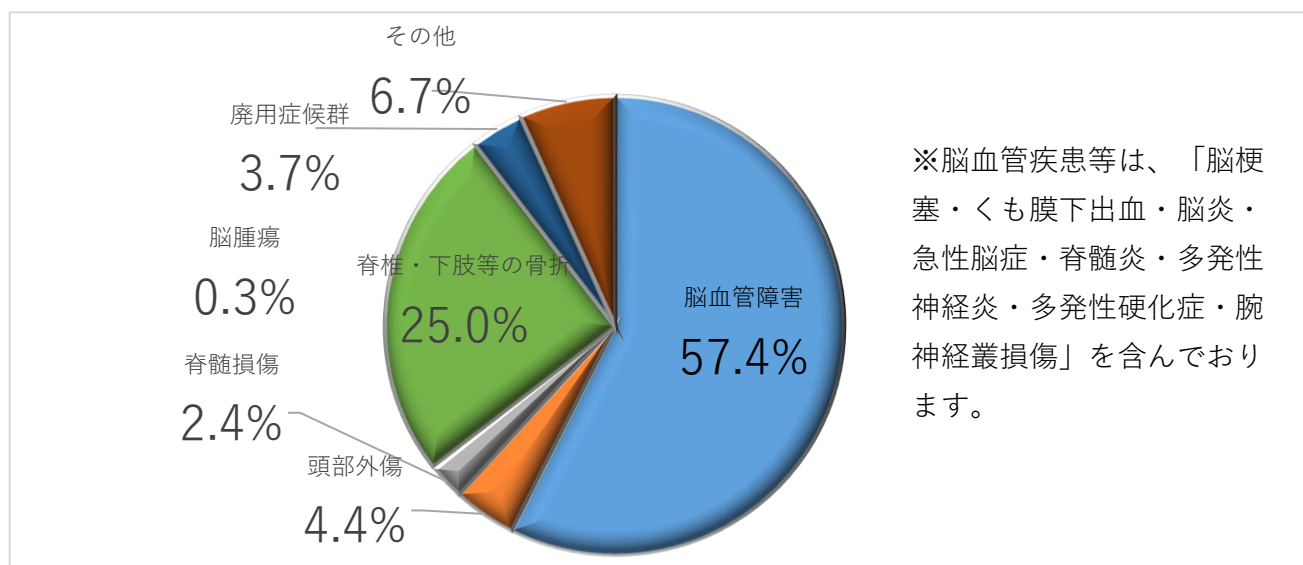


③スタッフ配置数（2023年4月1日時点）

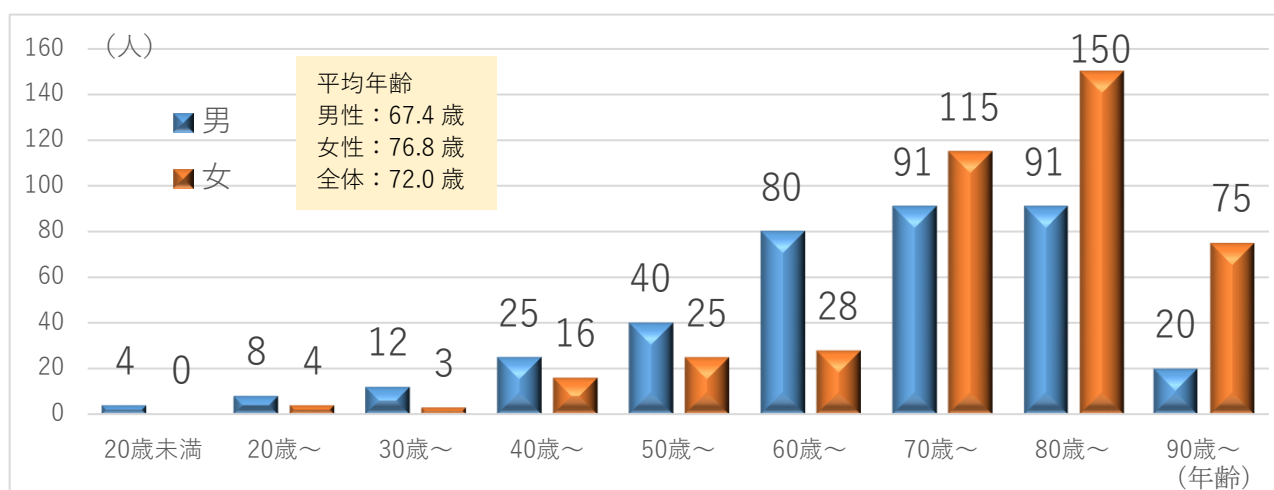
部署	病床数	医師	看護師	介護福祉士	理学療法士	作業療法士	言語聴覚士	健康運動指導士	薬剤師	管理栄養士	臨床検査技師	放射線技師	歯科衛生士	社会福祉士	クラーク	事務職
5病棟	51	2	26	14	21	15	8								1	
4病棟	52	2	25	12	22	13	8								1	
3病棟	52	2	29	13	19	17	10								1	
外来/外来・通所リハ		3	3		5	4	1								2	
訪問看護/訪問リハ			6		8	10									3	
1F・2F		1	7	2	9	4		1	3	5	2	2	1	9		25
合計	155	10	96	41	84	63	27	1	3	5	2	2	1	9	8	25

II 退院患者

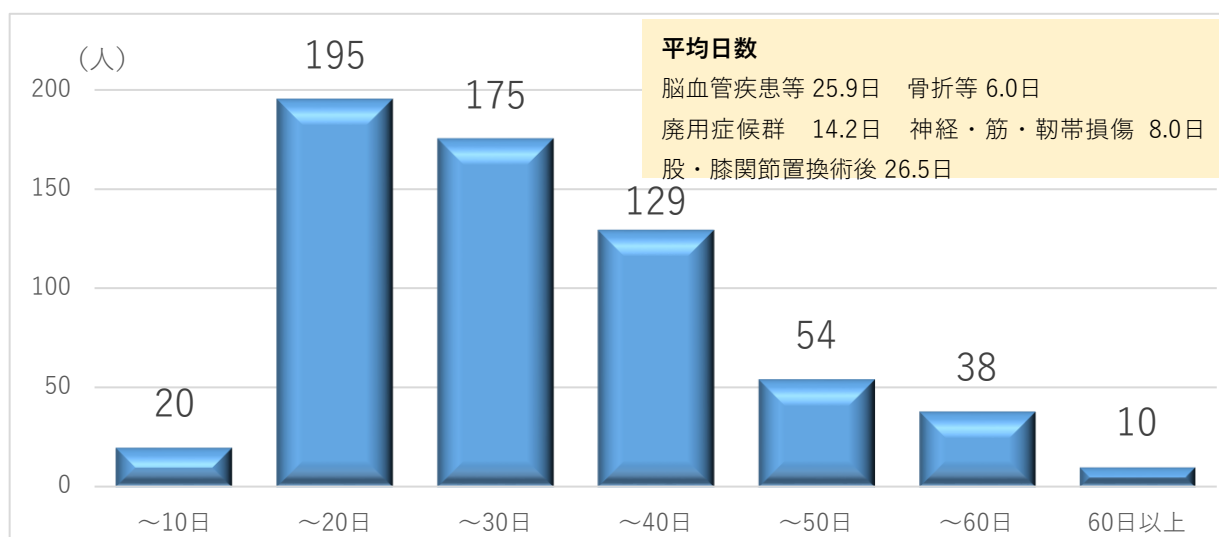
①疾患別患者数 (n = 787)



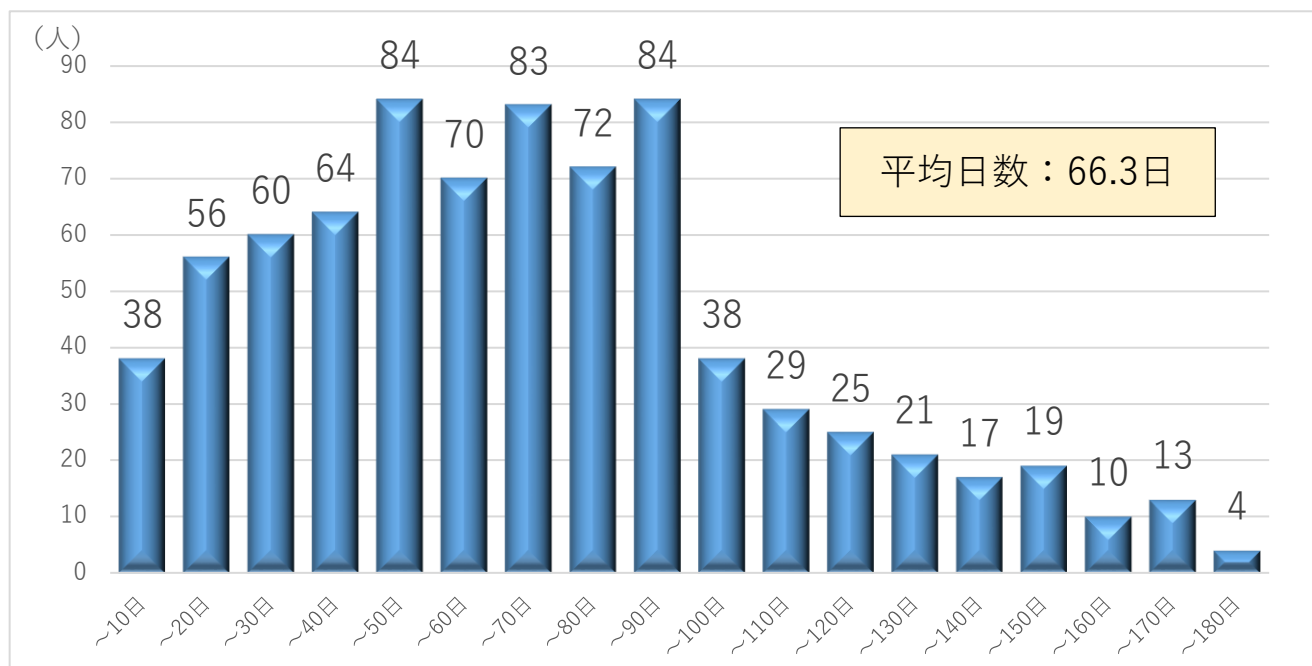
②年齢・性別構成 (n = 787)



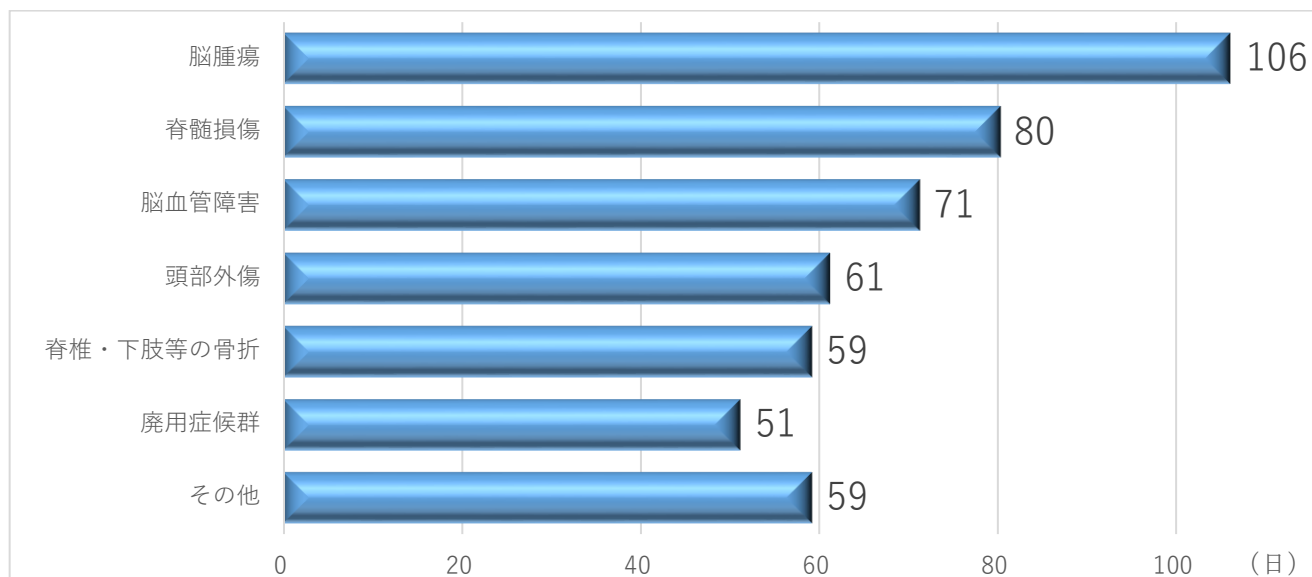
③発症から入院までの期間 (n = 621)



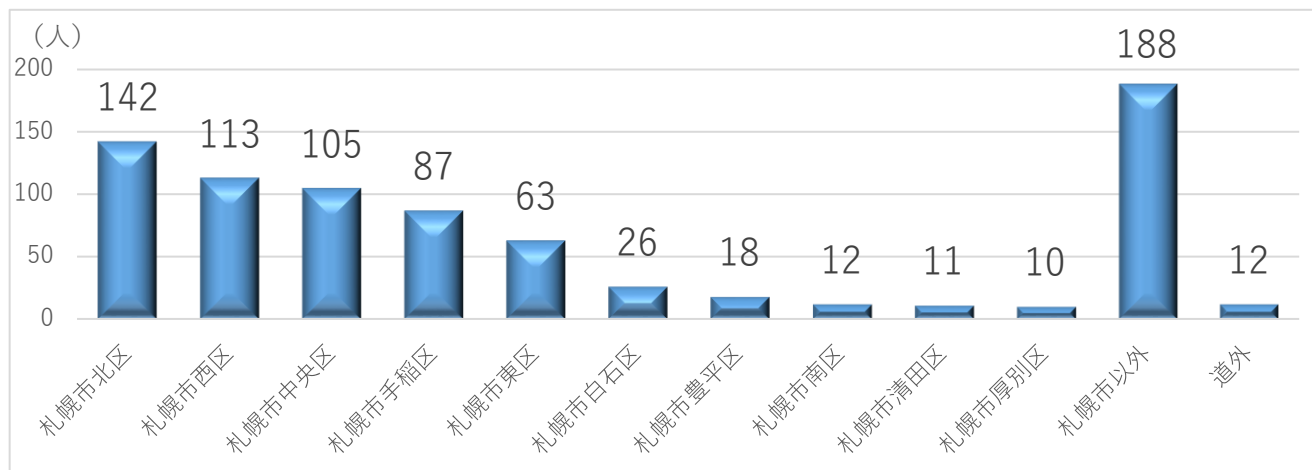
④在院日数 (n = 787)



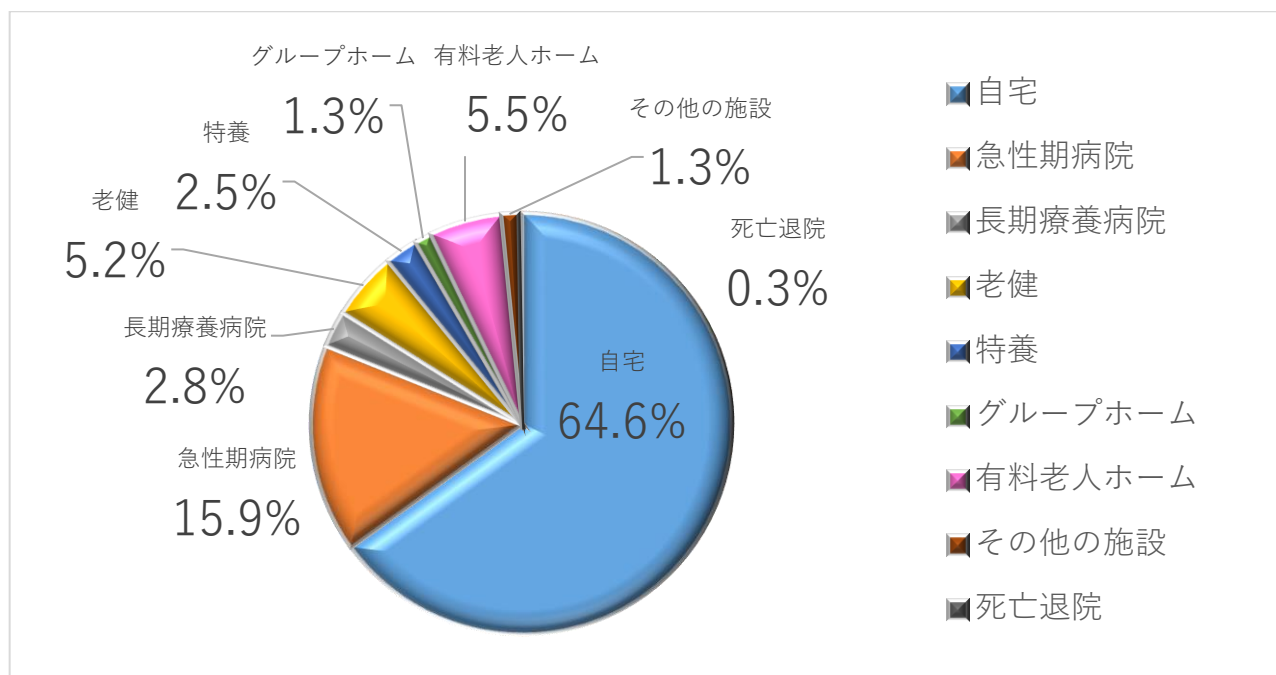
⑤疾患別平均在院日数 (n = 787)



⑥患者住所 (n = 787)



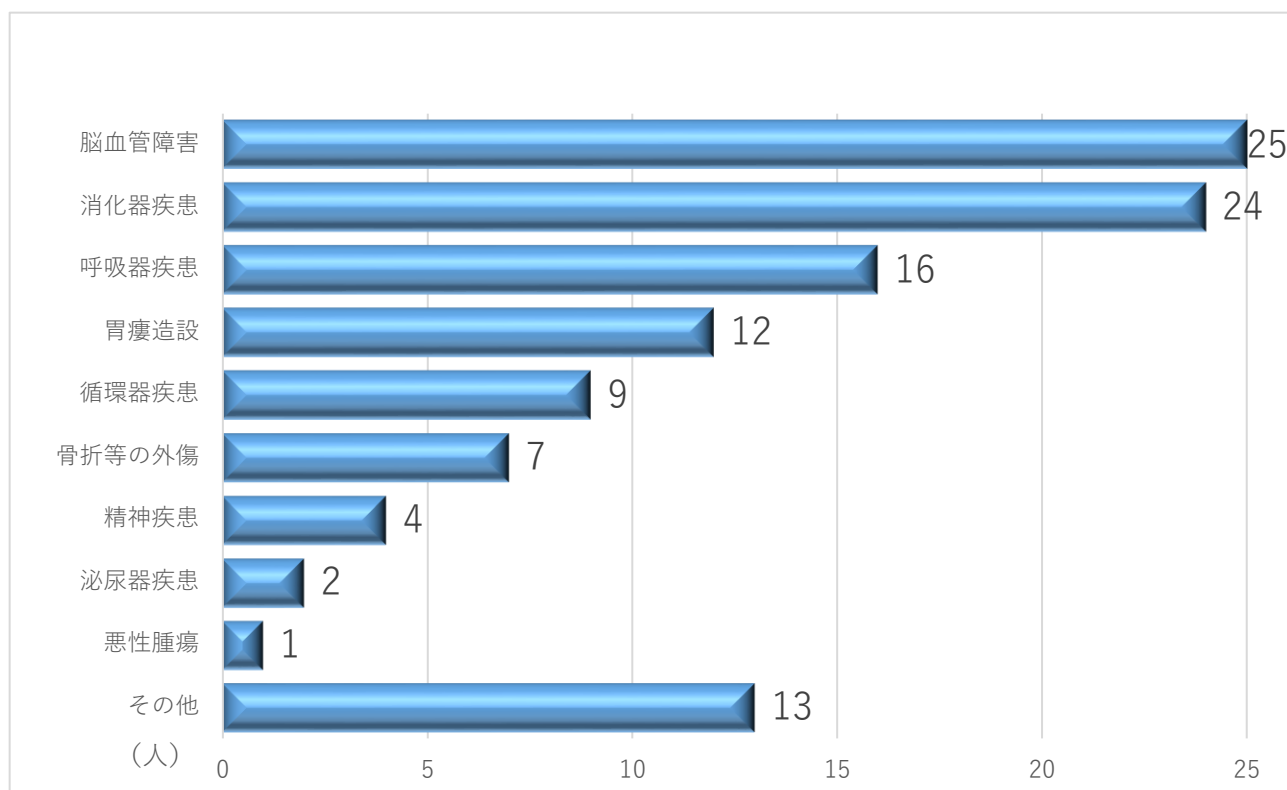
⑦最終退院先（n = 787）



⑧他医療機関への治療目的での転院理由（n = 113）

重篤な合併症の発症等によりリハビリテーションの継続が困難、あるいは専門的な精査治療が望まれる場合には、必要に応じて急性期病院（原則として紹介元病院）に転院し専門的な治療を受けていただきます。

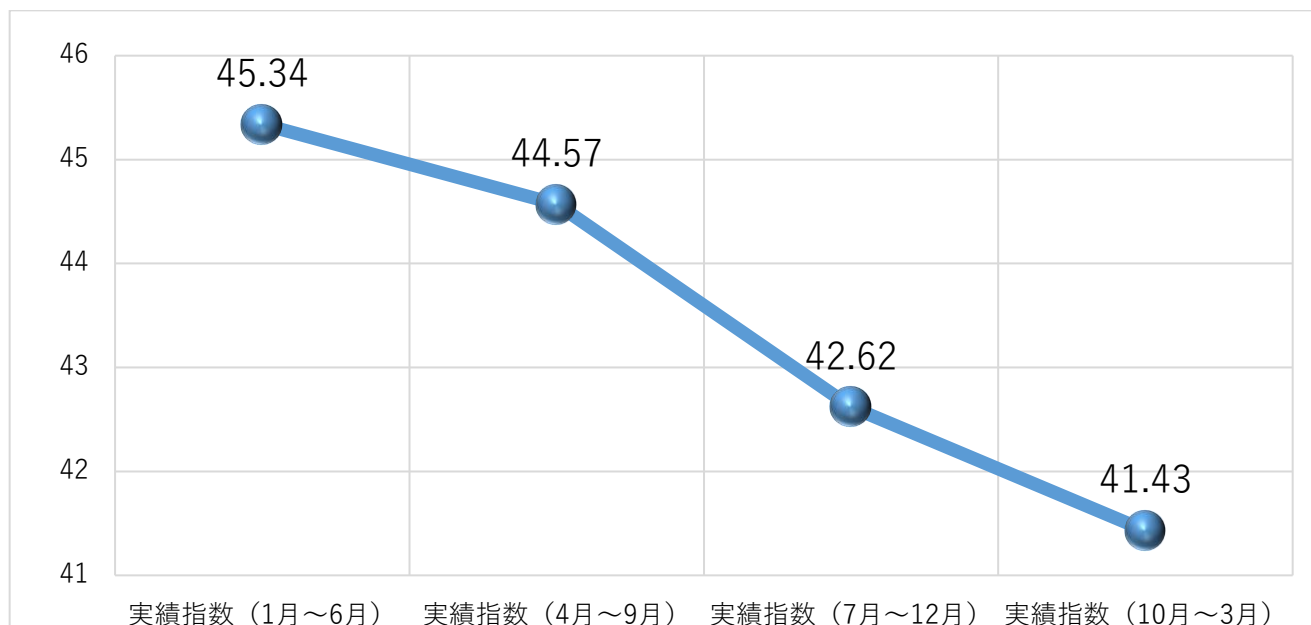
昨年は 113 件の方が急性期病院に転院されました。内訳は下記グラフとなります。治療が終了し、リハビリ再開が可能となりましたら当院に再入院いただけます。



⑨リハビリテーション実績指数

リハビリテーション実績指数とは、入院時と退院時の FIM 評価得点の改善度と在院日数を踏まえて指数化したもので、当院が取得している「回復期リハビリテーション病棟入院料 1」では、実績指数が「40 以上」であることが要件となります。

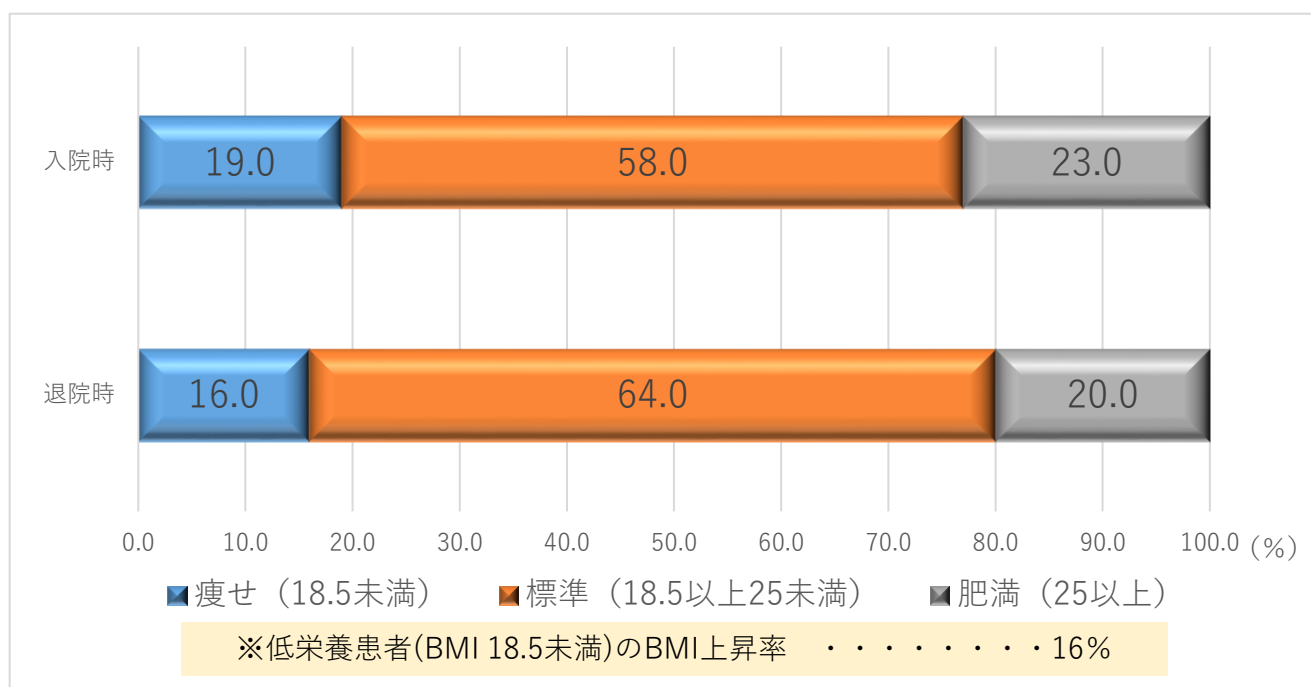
重症な状態の患者の受入が増えたこと、疾患層の変化などが要因となり数値の低下がみられました。



III 栄養状態の改善

① 栄養状態の割合の変化 (n = 787)

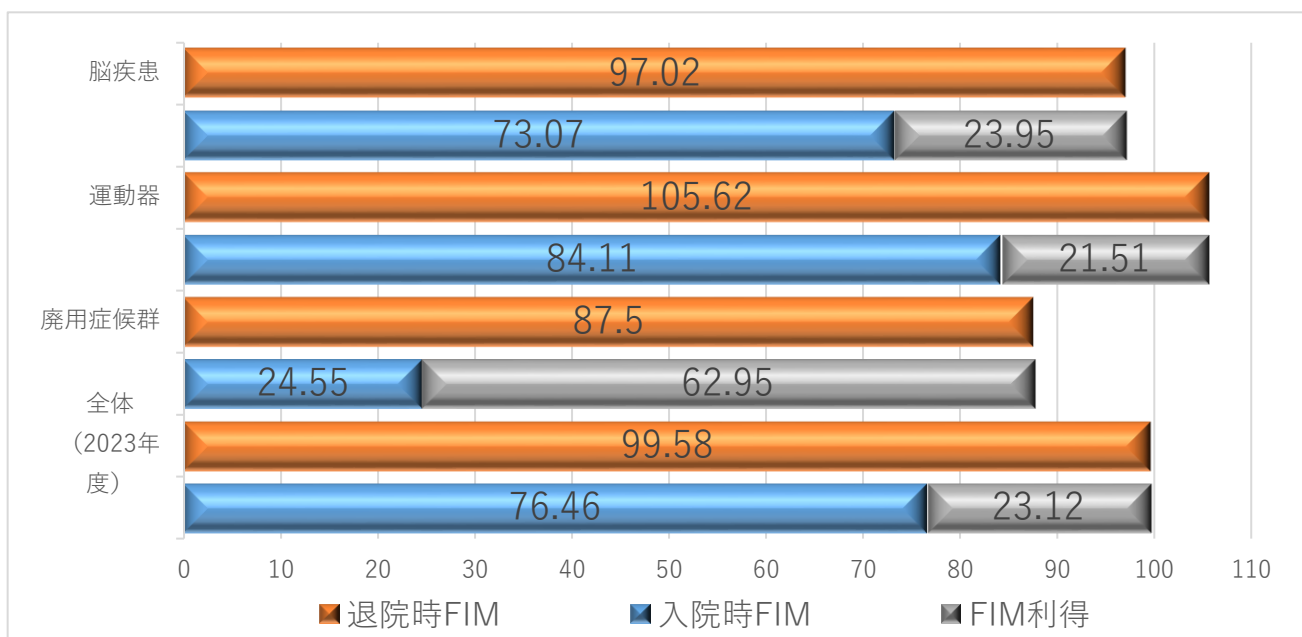
BMI(Body Mass Index: 体格指数)が 18.5 kg/m²未満の低栄養状態の方の割合は、入院時 19.0%から退院時 16.0%へ減少しました。BMI が 25 kg/m²以上の肥満の方の割合は、入院時 23.0%から 20.0%に減少しました。



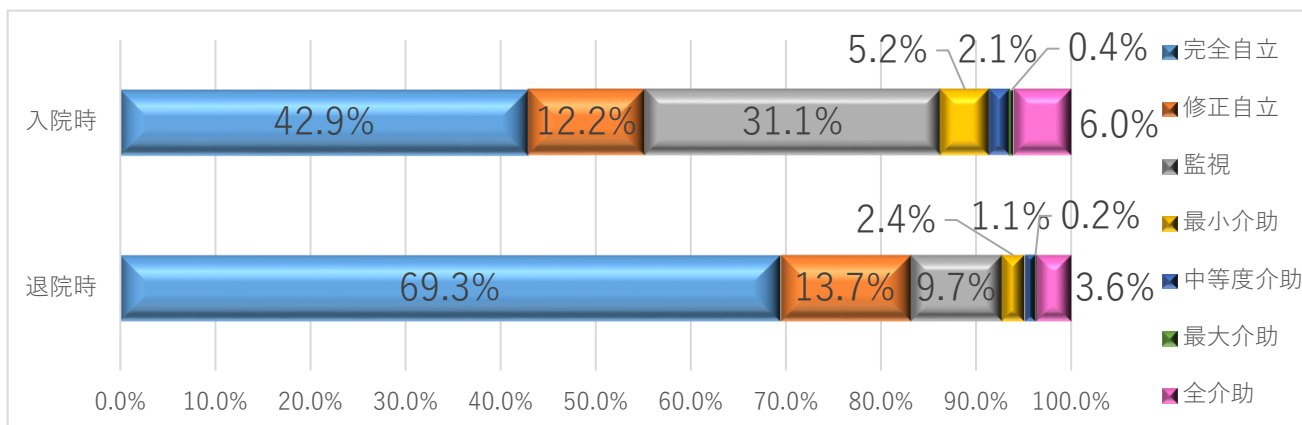
Ⅳ リハビリによる改善

①ADL の改善 (n = 466)

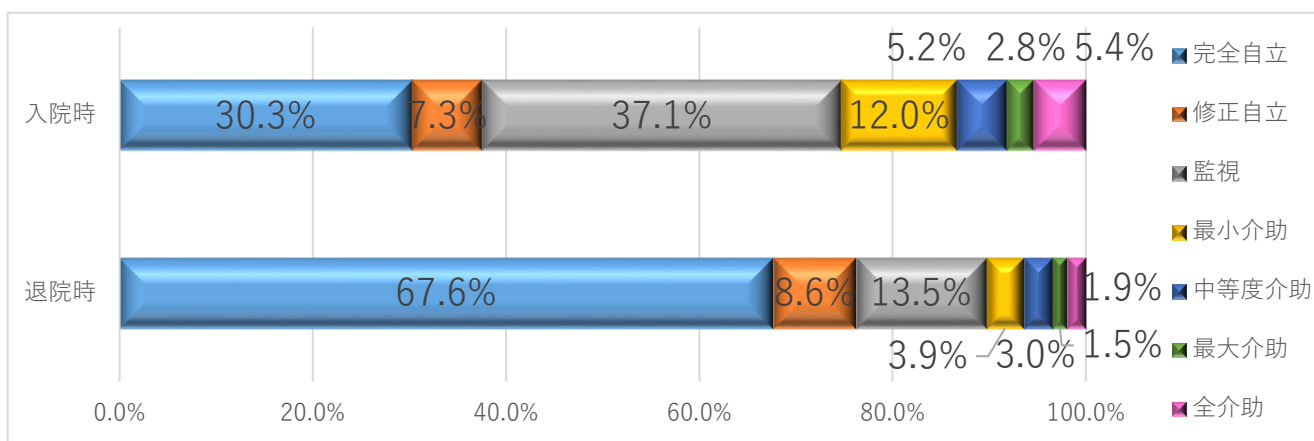
FIM 利得算出方法 退院時 FIM - 入院時 FIM



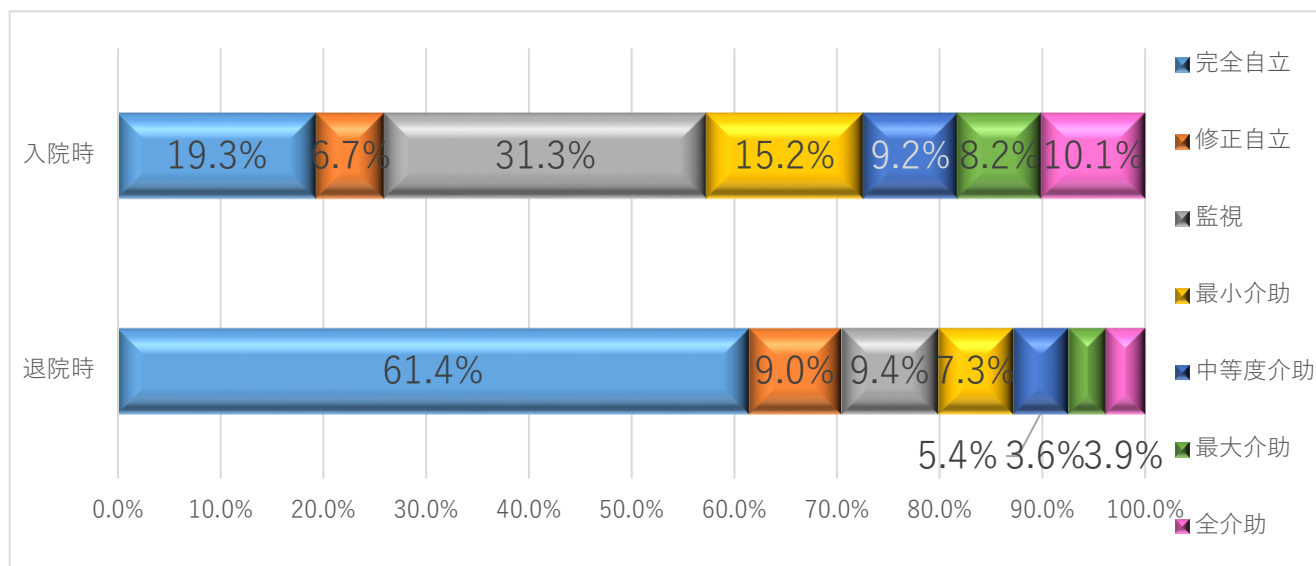
②食事 (n = 466)



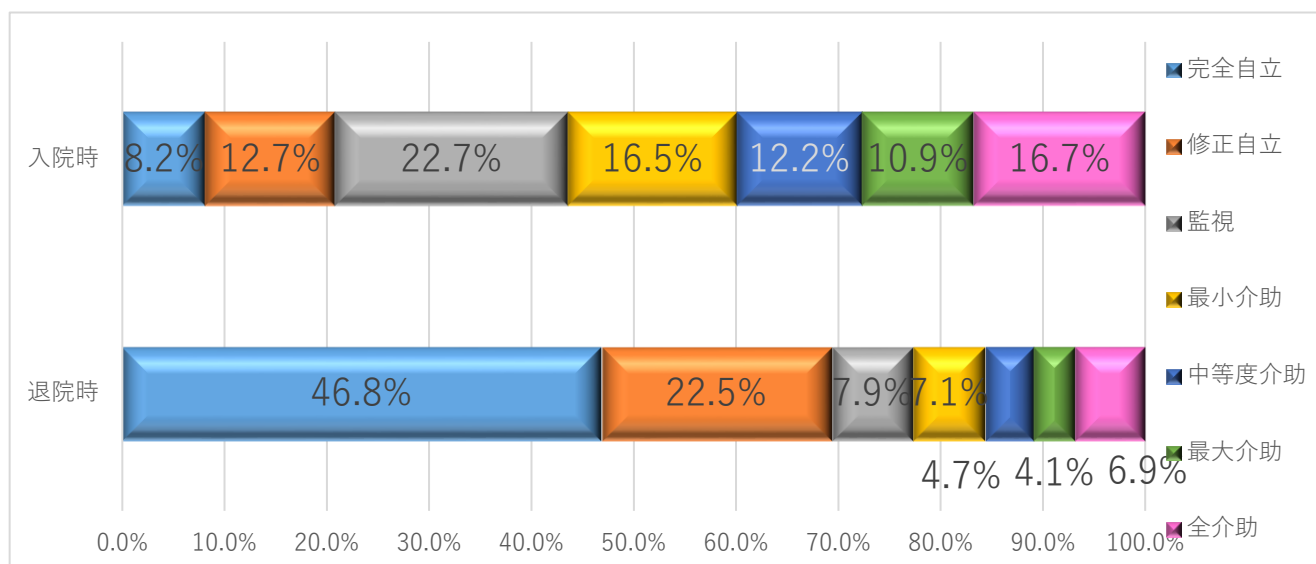
③整容 (n = 466)



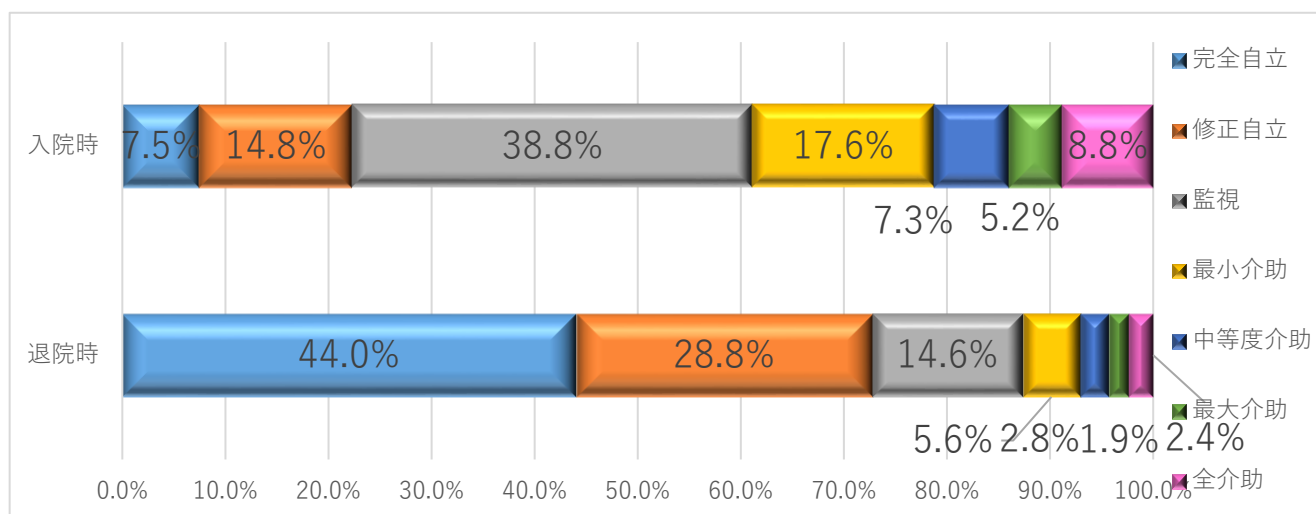
④更衣上 (n = 466)



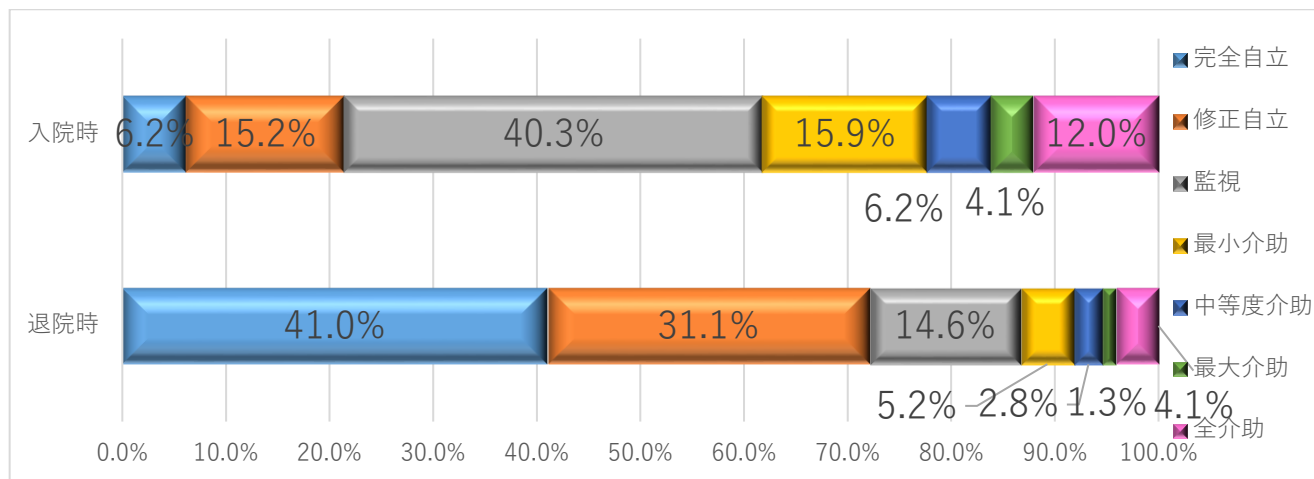
⑤更衣下 (n = 466)



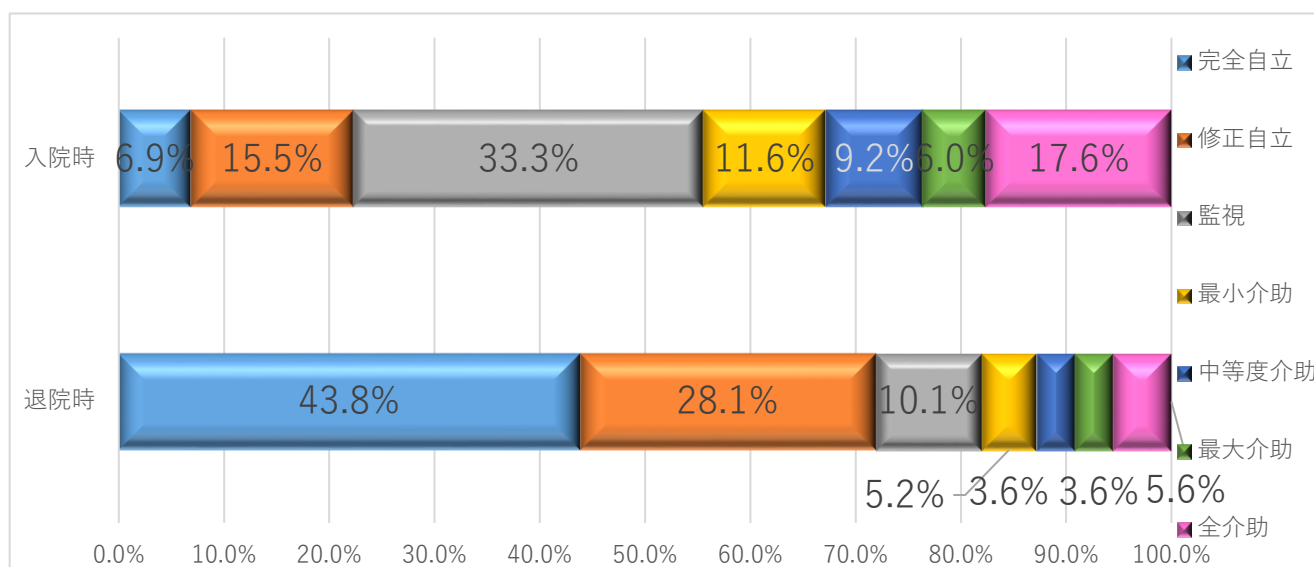
⑥ベッド移乗 (n = 466)



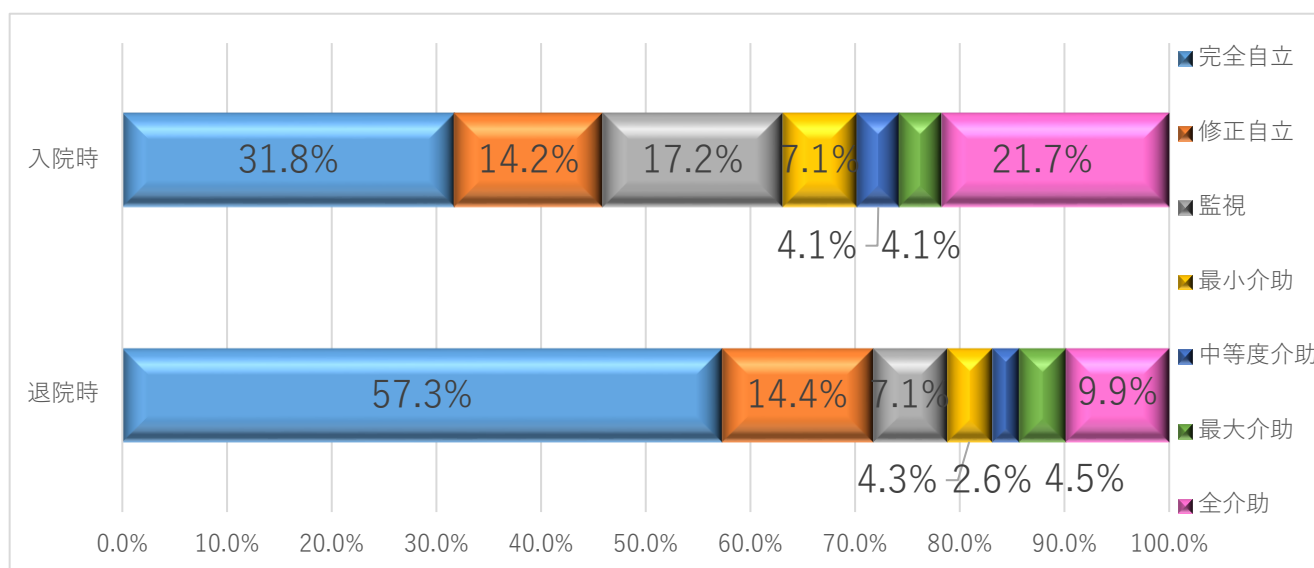
⑦トイレ移乗 (n = 466)



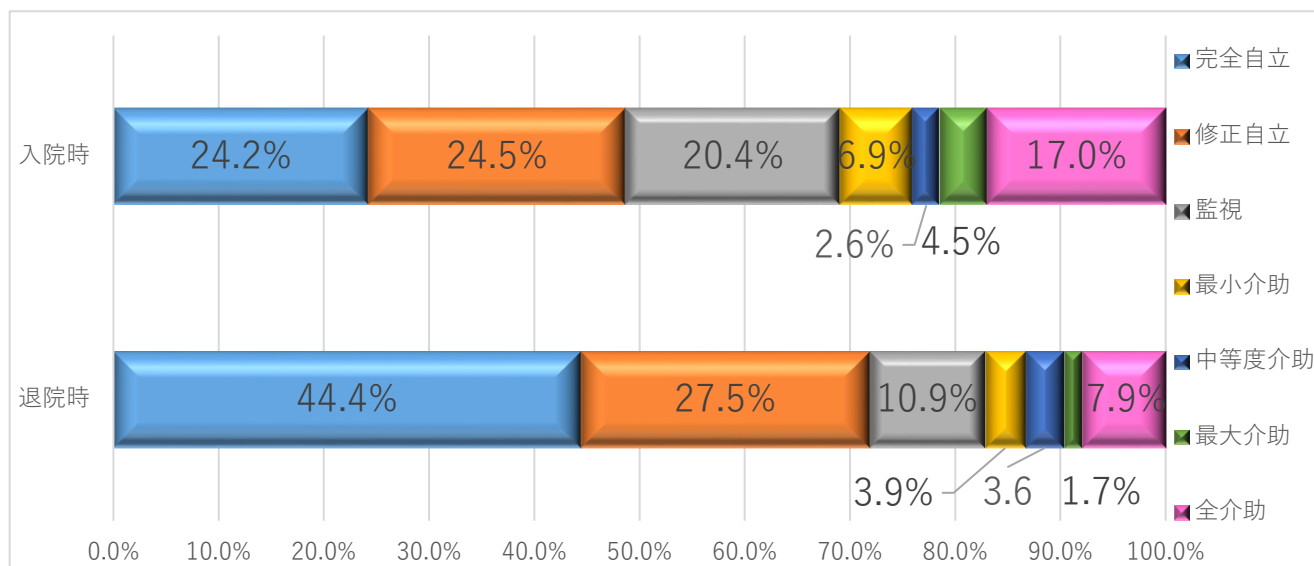
⑧トイレ動作 (n = 466)



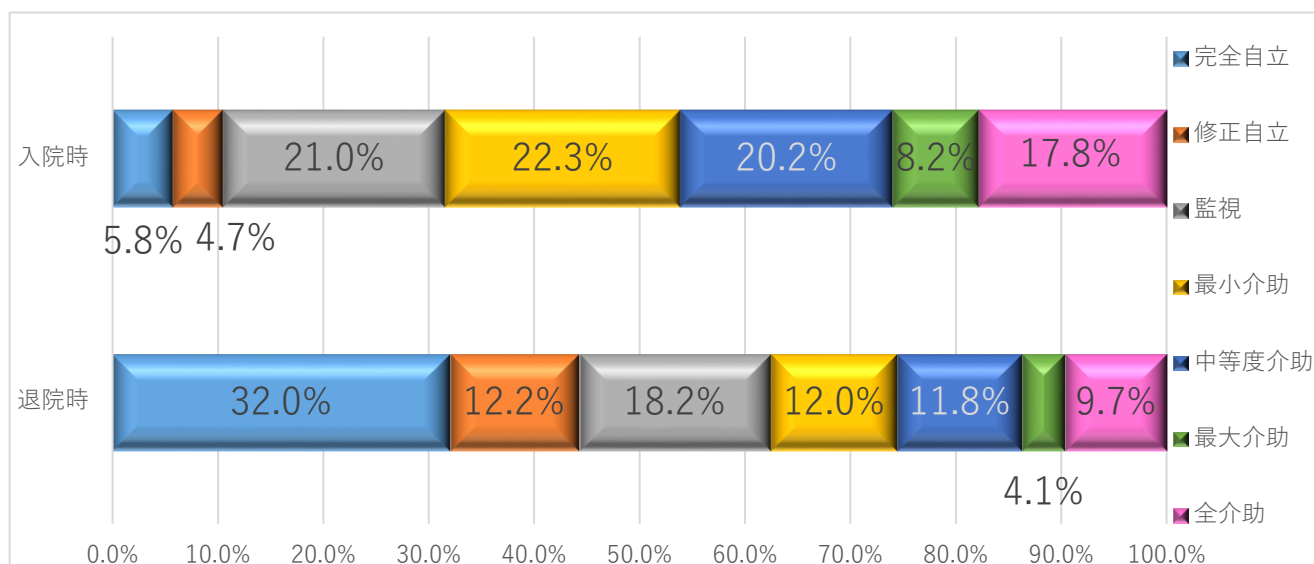
⑨排尿コントロール (n = 466)



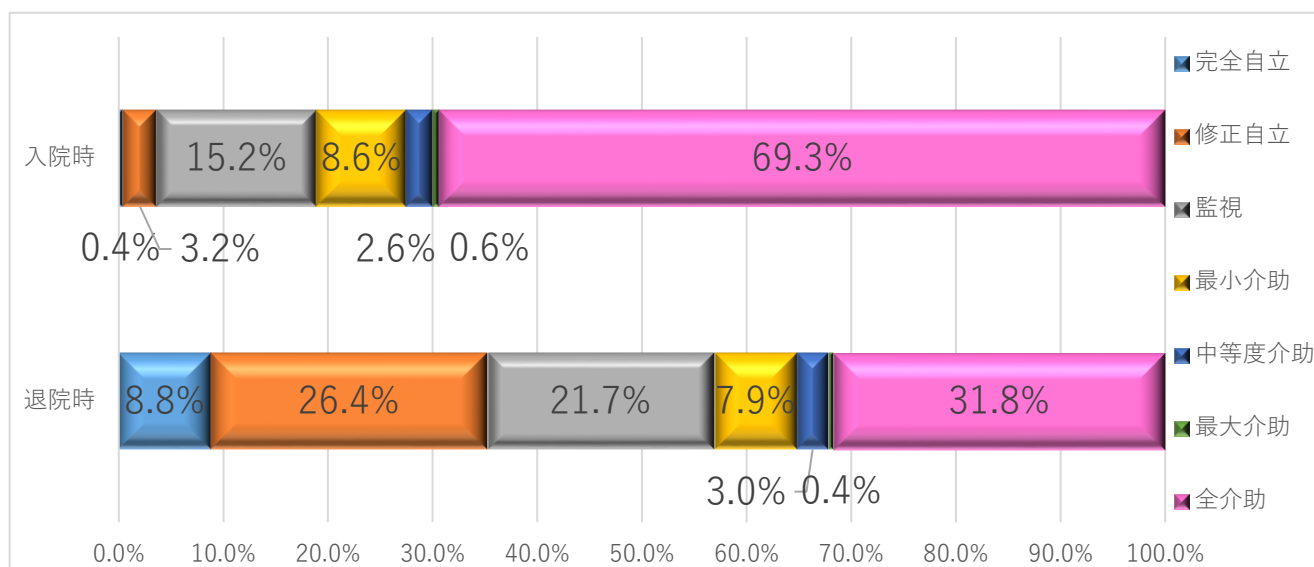
⑩排便コントロール (n = 466)



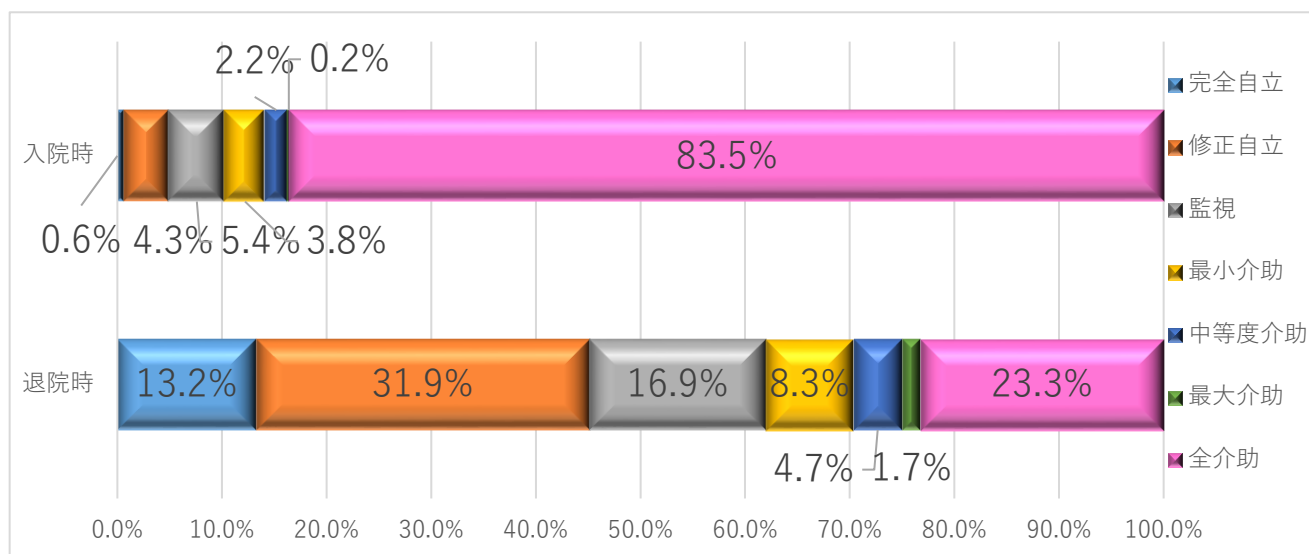
⑪清拭 (n = 466)



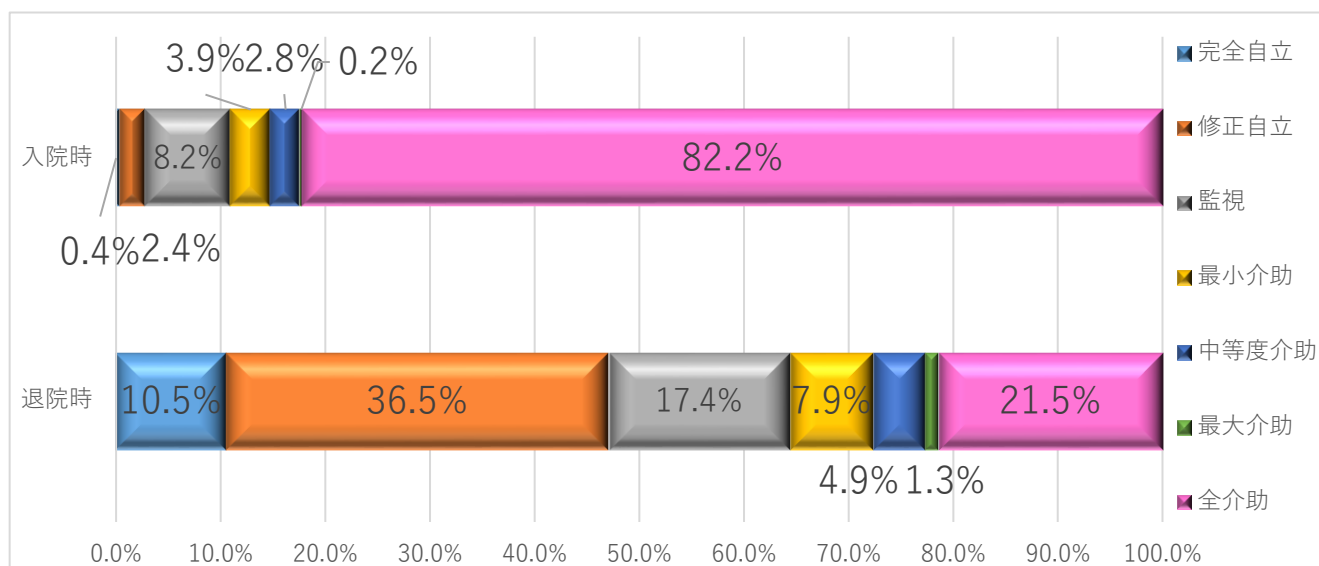
⑫浴槽移乗 (n = 466)



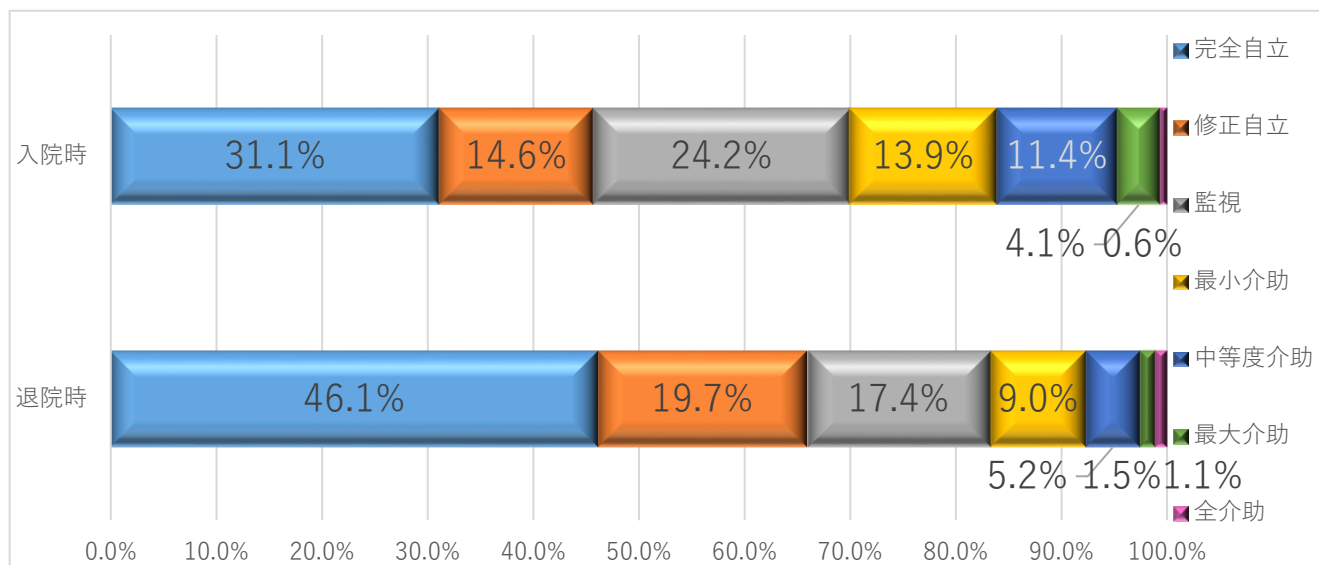
⑬移動（歩行）（n = 466）



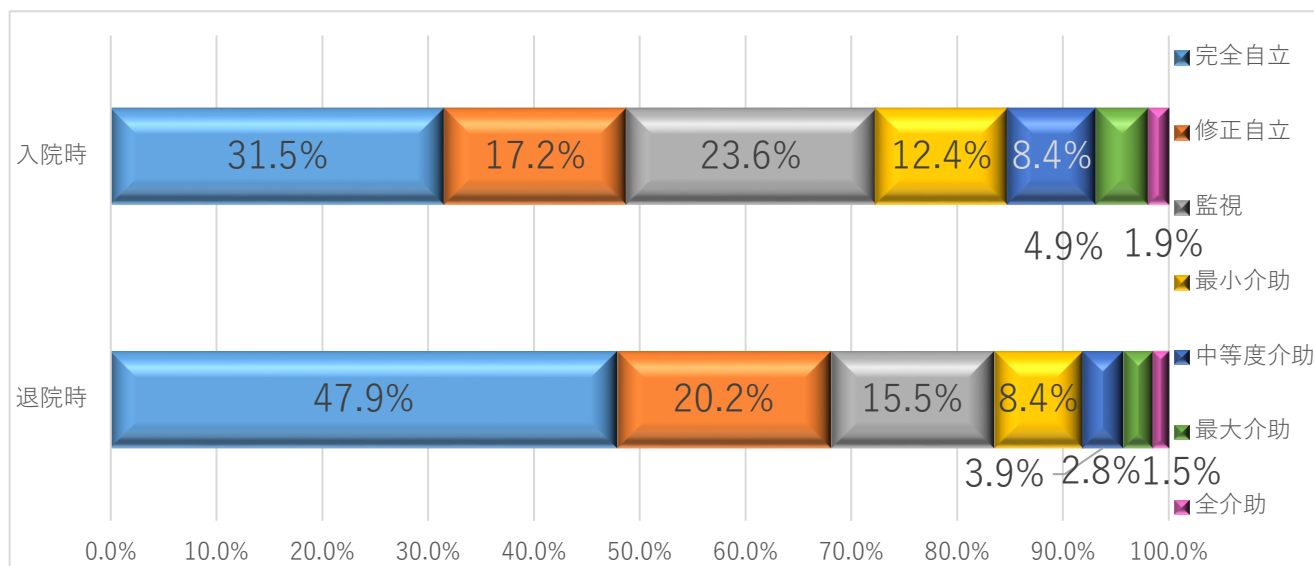
⑭階段（n = 466）



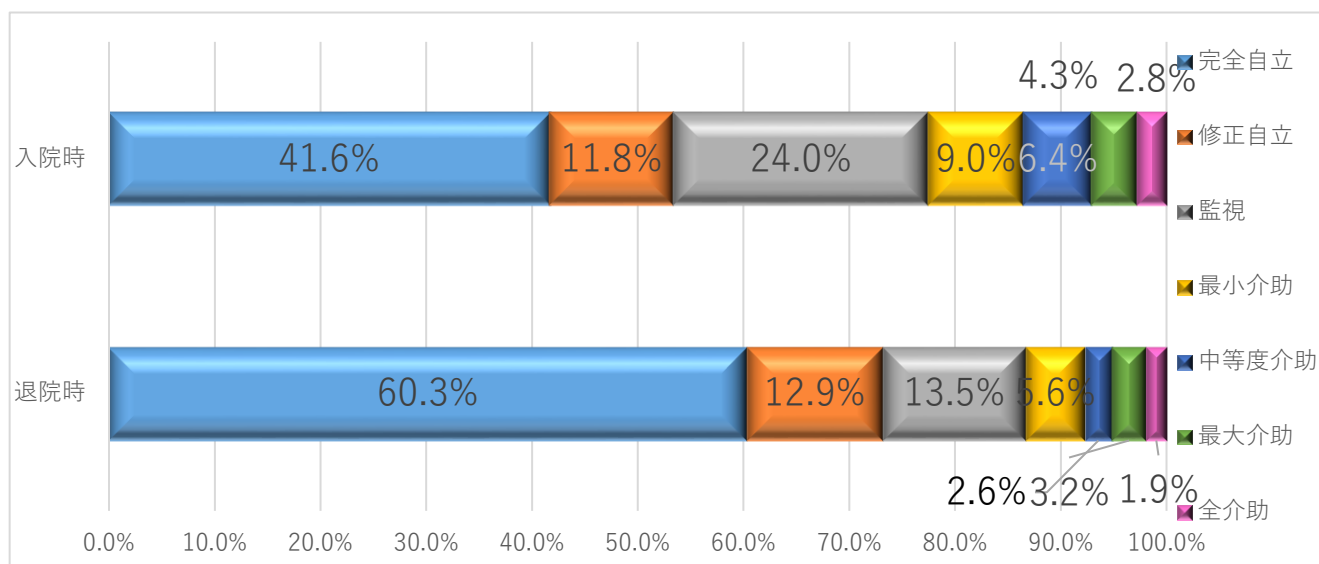
⑮言語理解（n = 466）



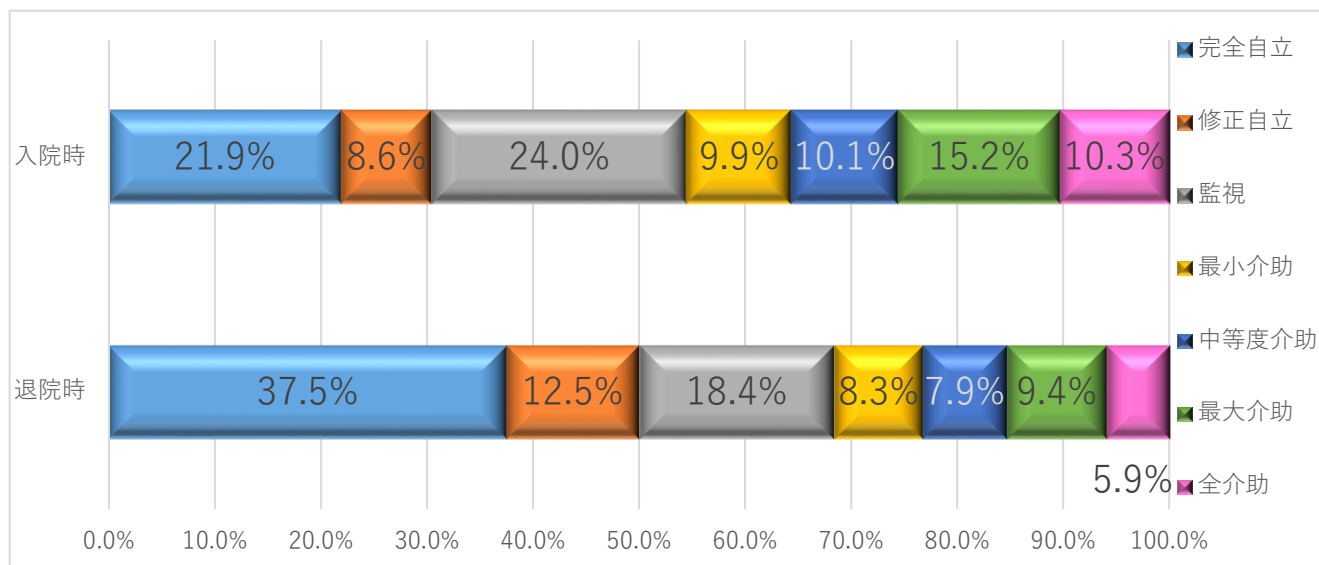
⑩言語表出 (n = 466)



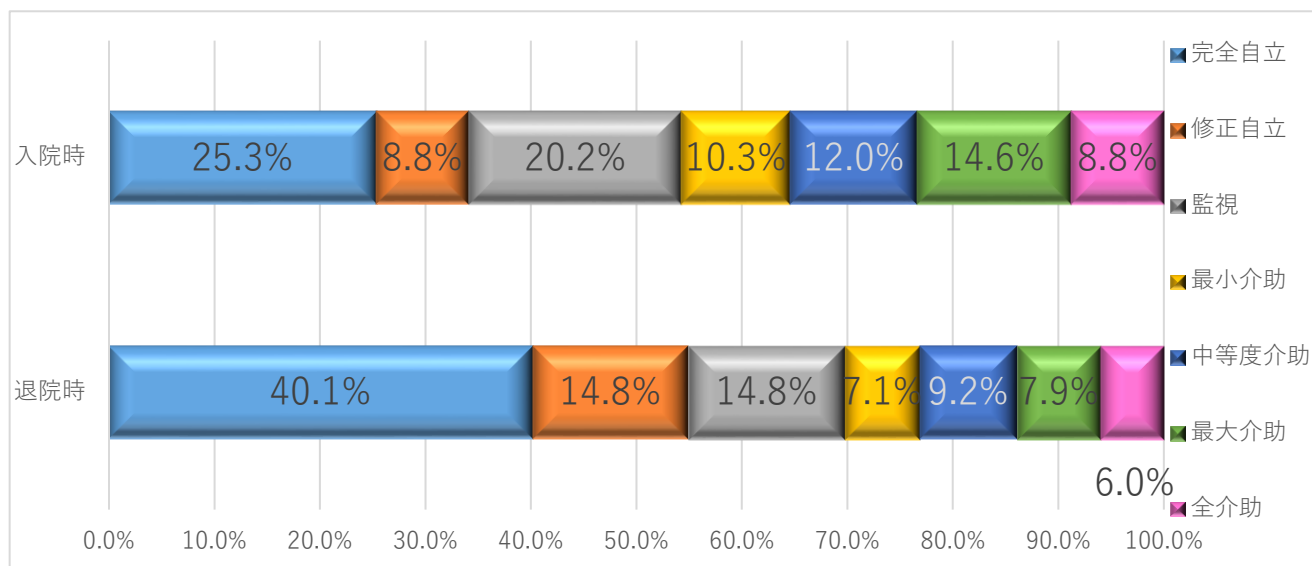
⑪社会的交流 (n = 466)



⑫問題解決 (n = 466)



⑨記憶 (n = 466)

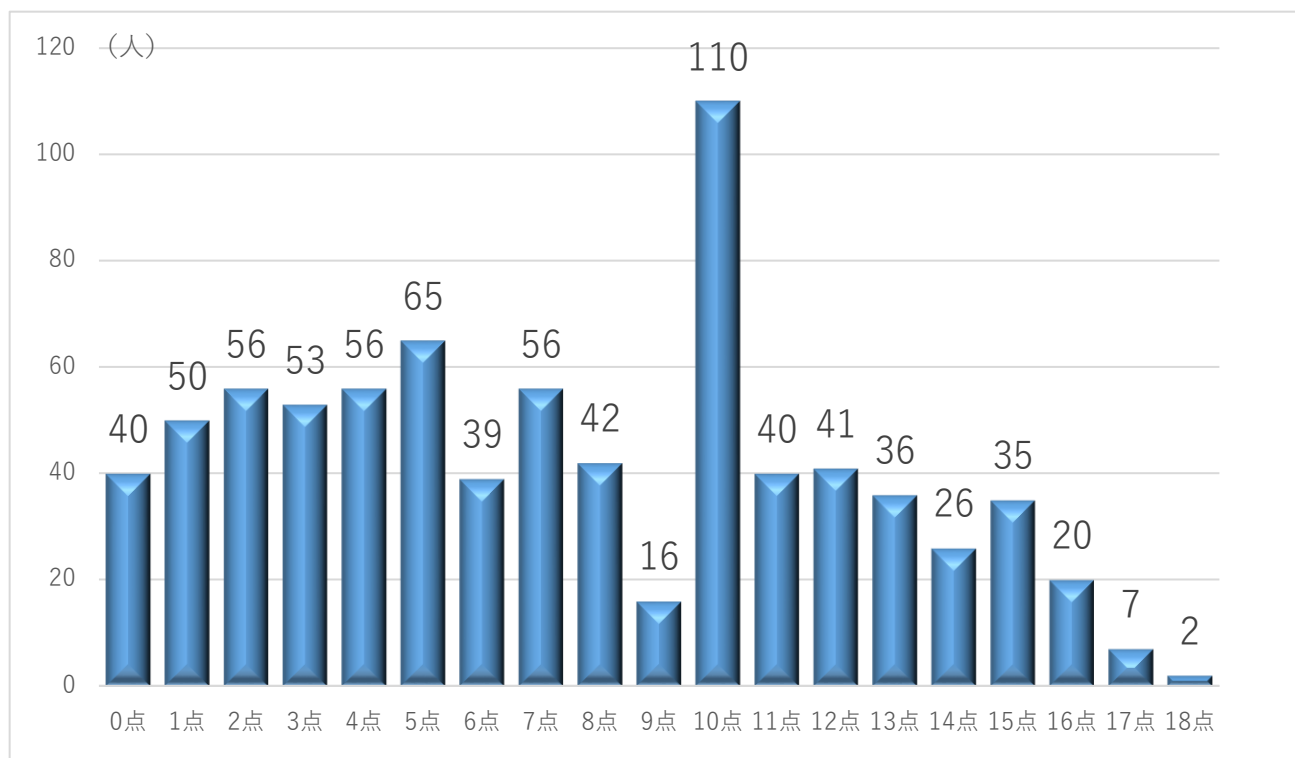


V 日常生活機能評価

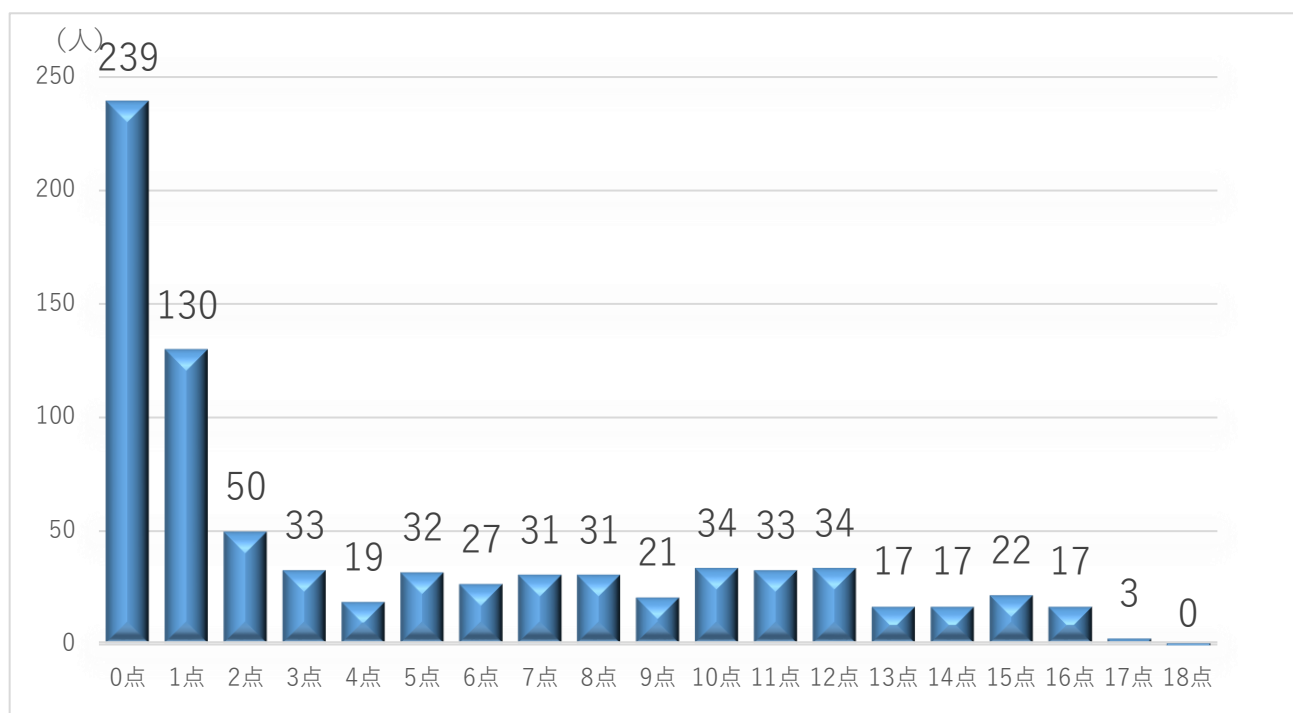
①新規入院患者 日常生活機能評価（入院時）(n = 790)

日常生活機能評価とは、全 13 項目：合計 0 点～19 点であり、合計点数が高い程、重症の患者さんである事を意味しています。

※同一者の同一疾患での再入院は 1 入院として扱っております。

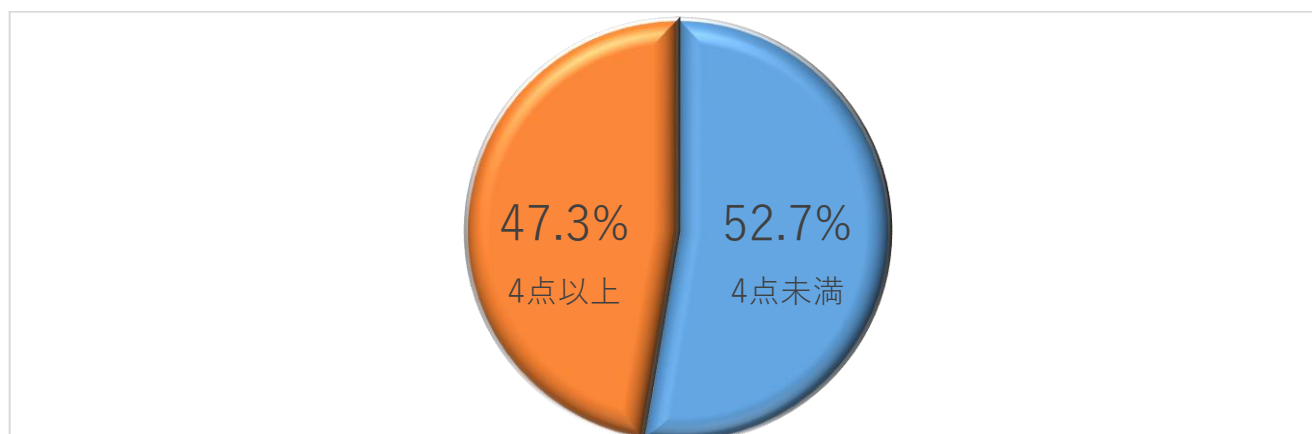


②退院患者 日常生活機能評価（退院時）（n = 790）

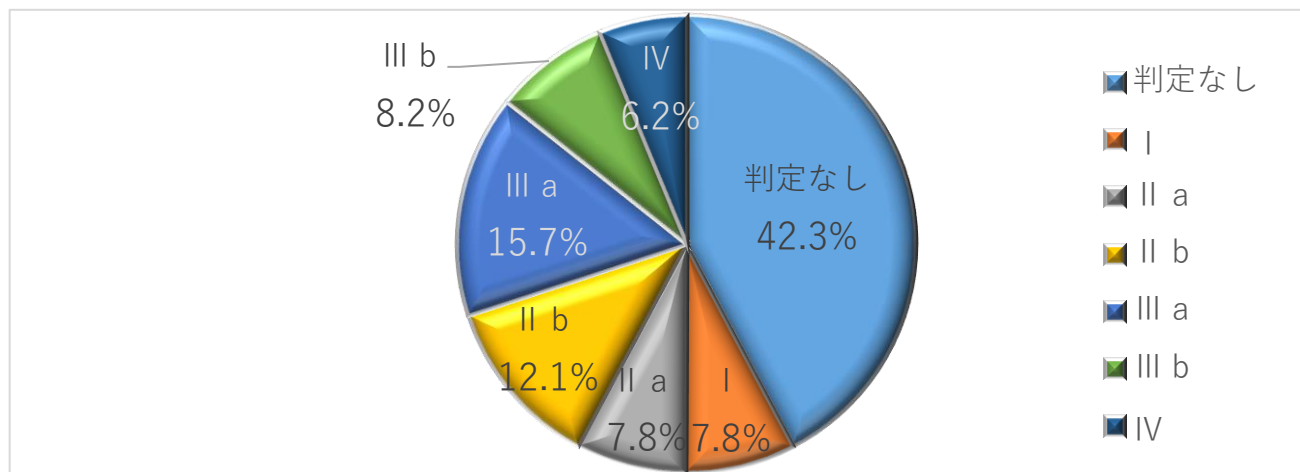


③改善度（入院時 10 点以上対象のうち 4 点以上改善した患者の割合）（n = 241）

回復期リハビリテーション病棟入院料 1 の施設基準として、入院料の判定で 10 点以上であった患者さまのうち、4 割以上改善している事が要件となっています。

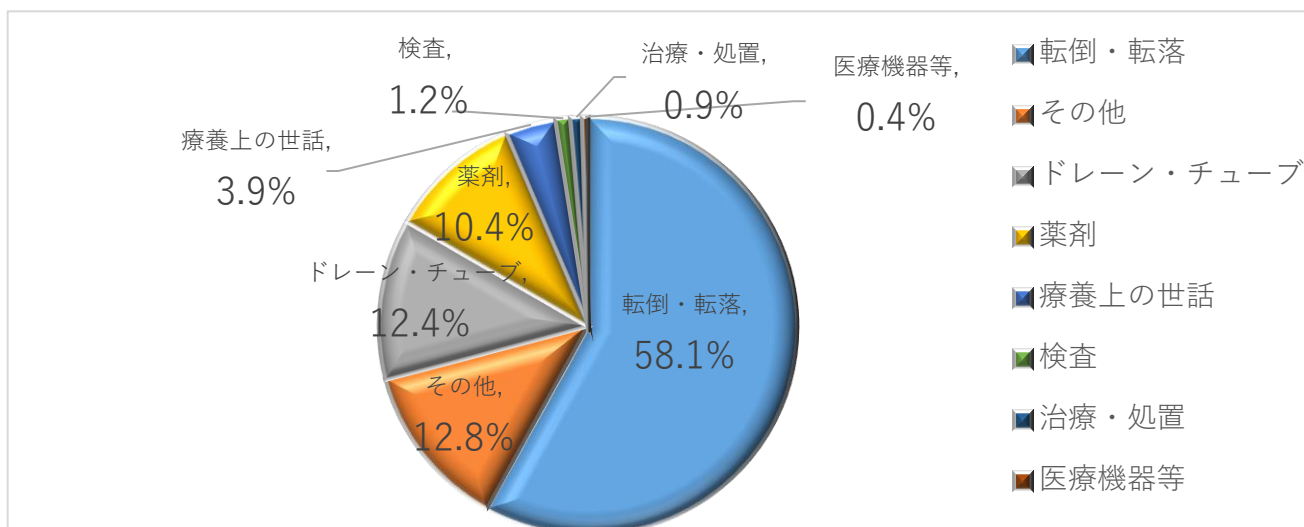


④認知症高齢者生活自立度（割合）



VI 院内事故・転倒

①院内事故・転倒件数割合（n = 694）

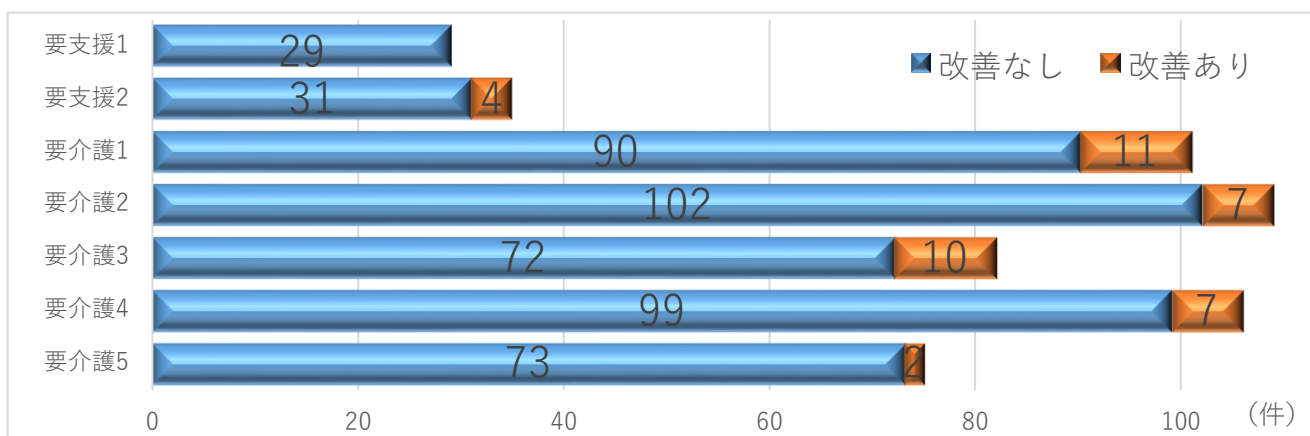


②院内事故発生率・転倒転落発生率

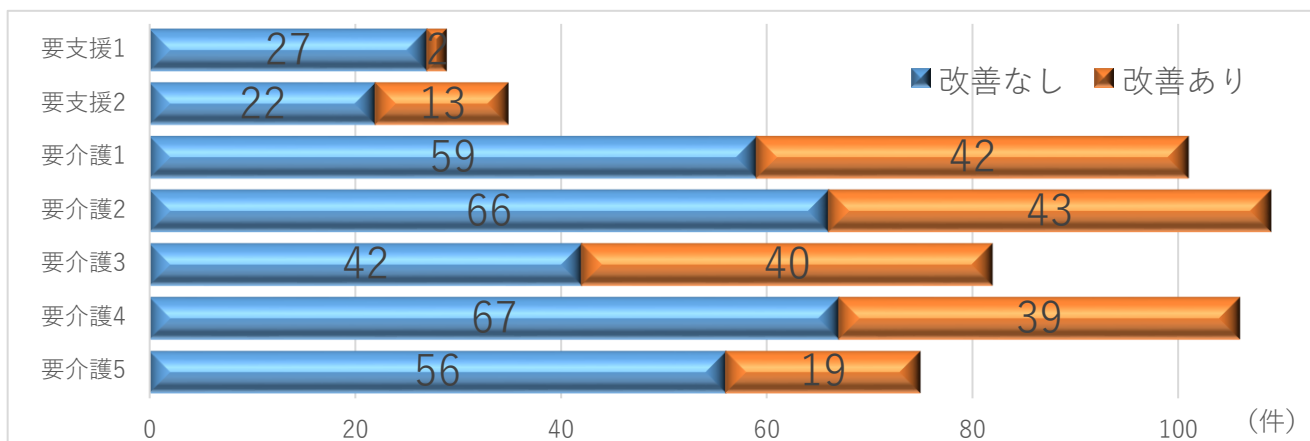
院内事故発生率（649件）・・・1.3% 転倒発生率（282件）・・・5.29% 転落発生率（121件）・・・2.27%

VII その他の調査

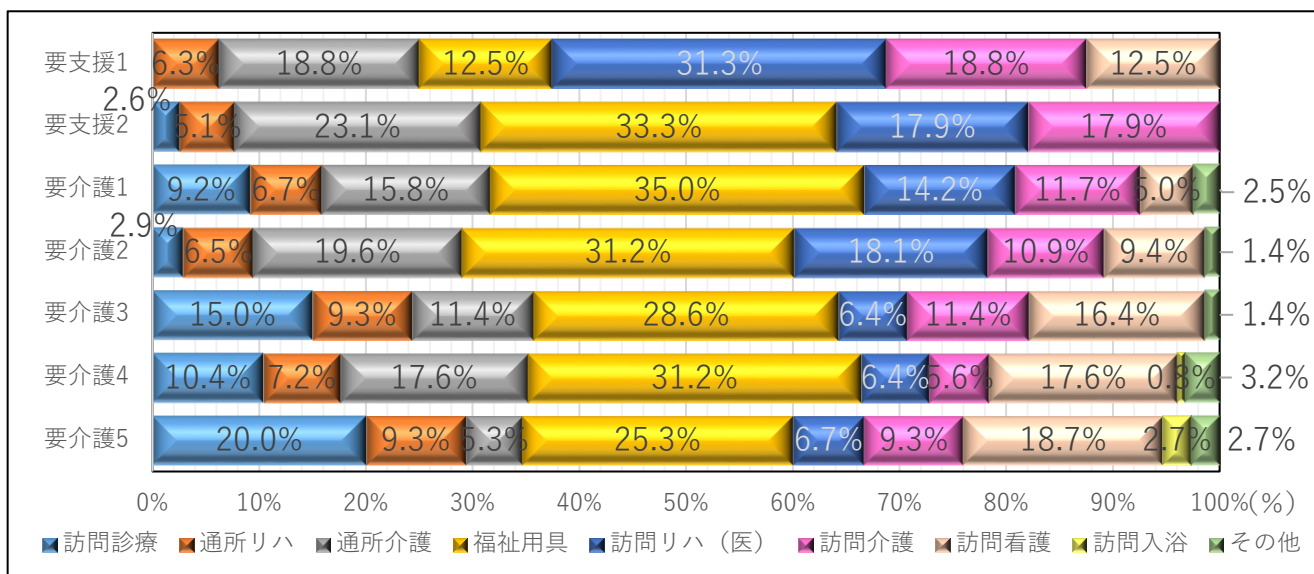
①介護保険認定者のうち家屋改修の有無（n = 537）



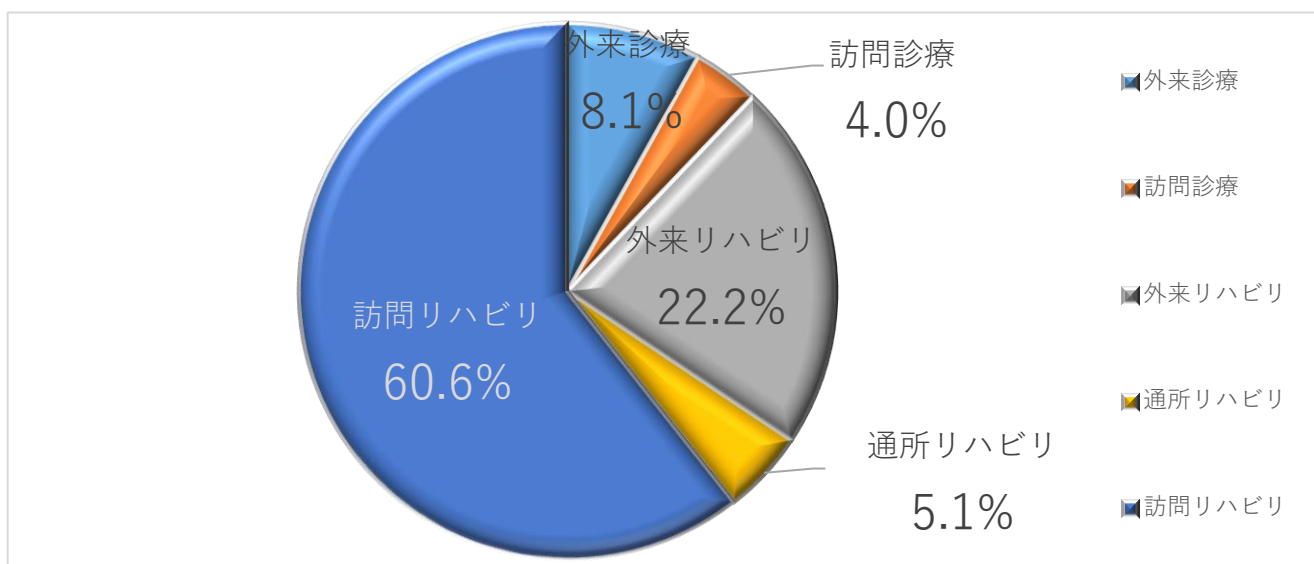
②福祉用具導入の有無（介護度別の割合）（n = 537）



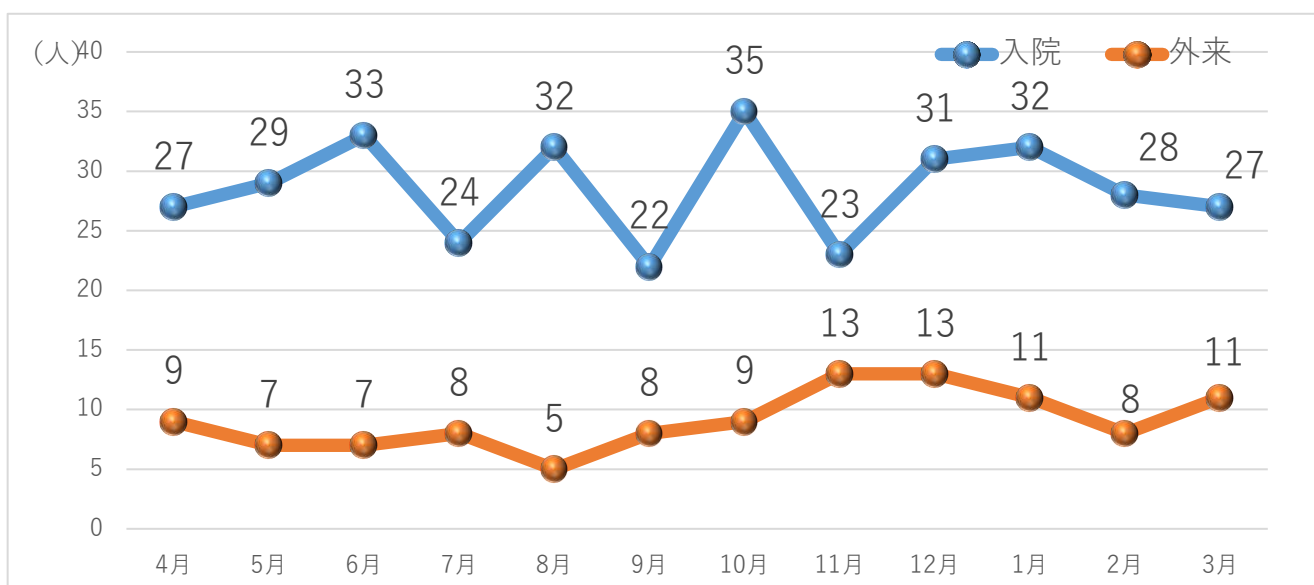
③利用サービスの割合（介護度別の割合）



④退院患者で生活期リハ（法人内）へ移行した割合（n = 99）

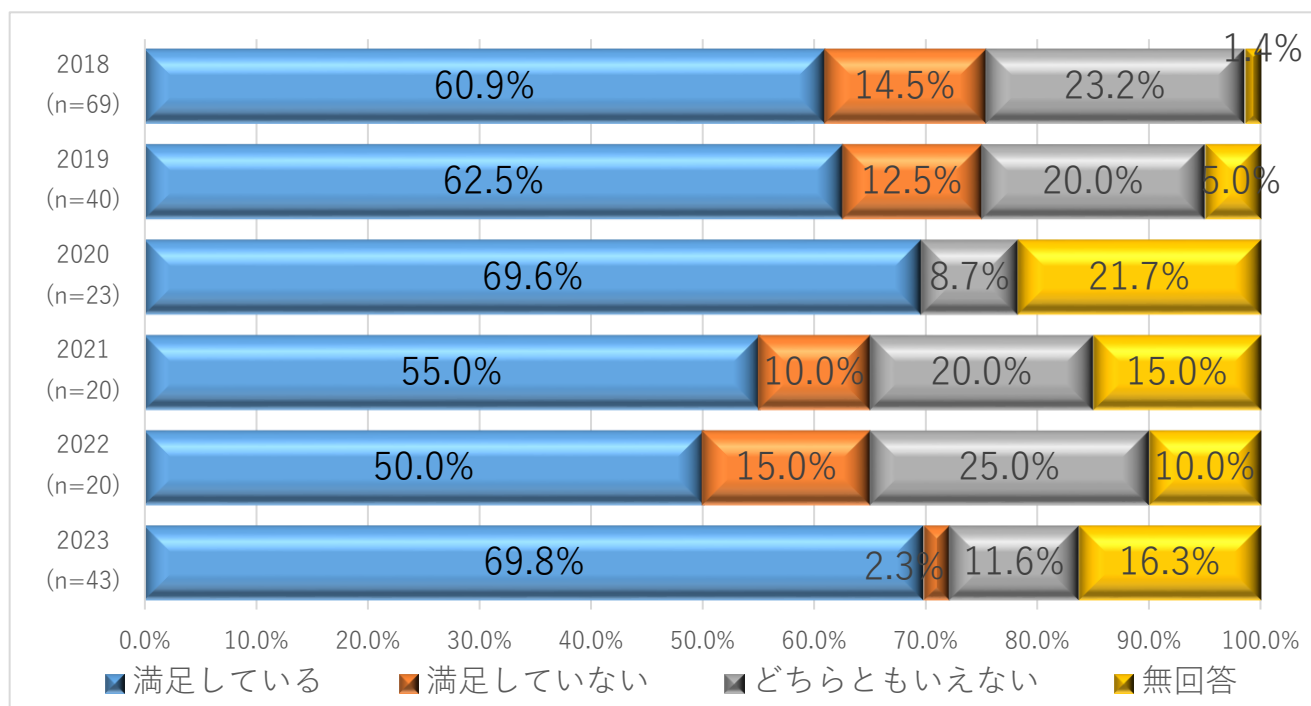


⑤栄養指導件数（入院・外来）



⑥嗜好調査結果

年に1回、経口摂取の患者様全員に記述式でアンケートをお願いして、食事の満足度・味付け・固さ・温度・サービス等を調査する事によって、食事改善に役立っています。

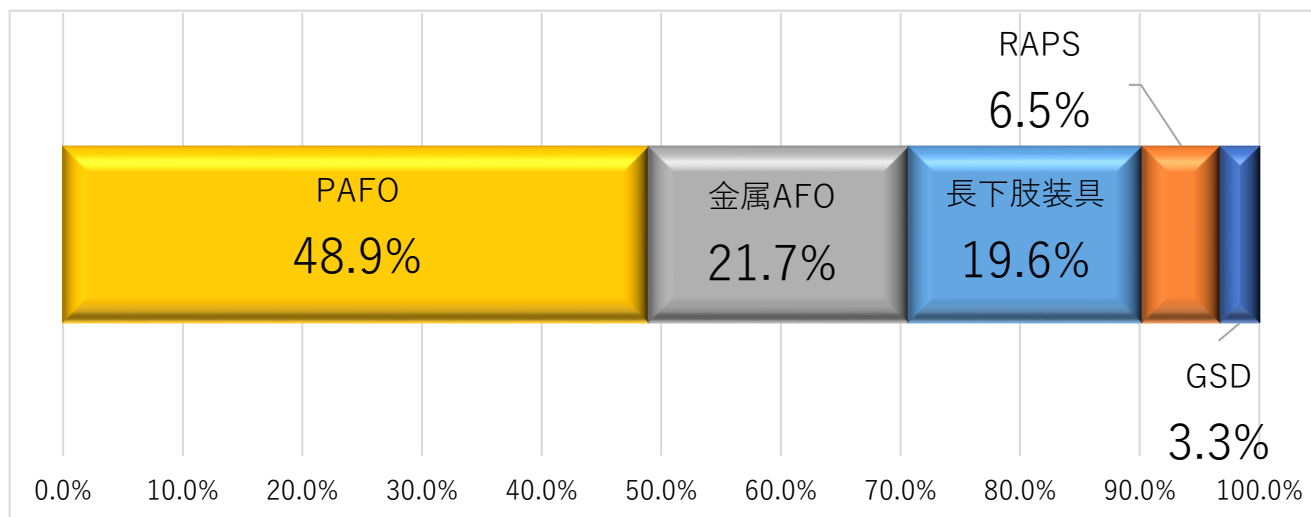


⑦褥瘡の発生率 (n=2199)

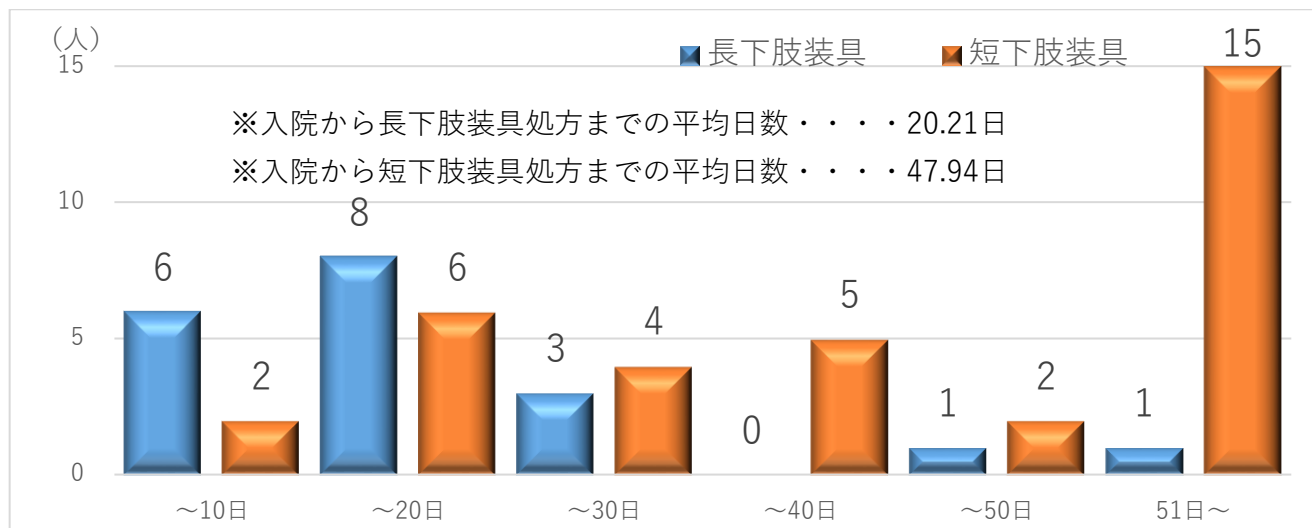
褥瘡発生率・・・0.63% 褥瘡保有率・・・1.36%

褥瘡保有数 30 件 (発生数・・・14 件 持込み・・・16 件)

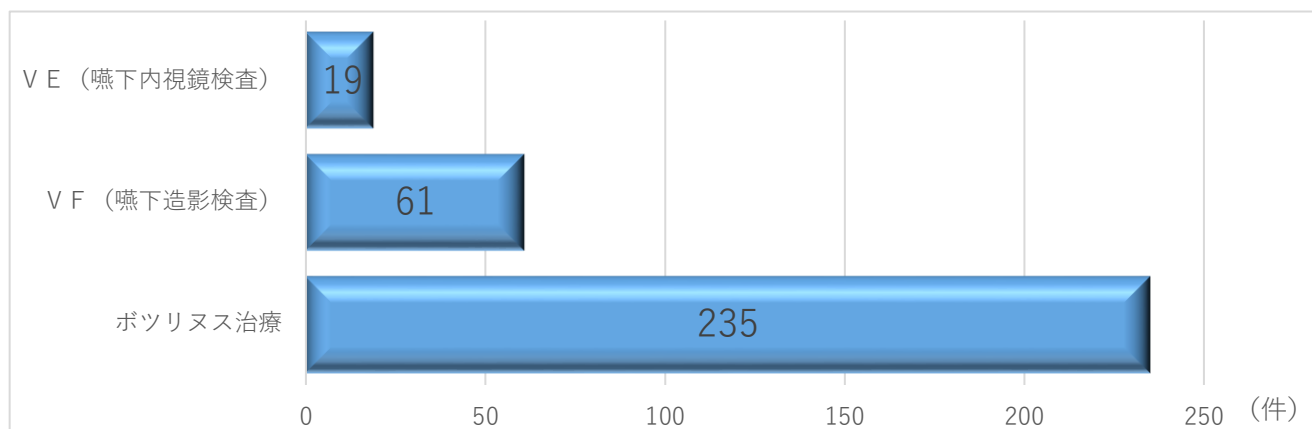
⑧下肢装具：種類別割合 (n = 92)



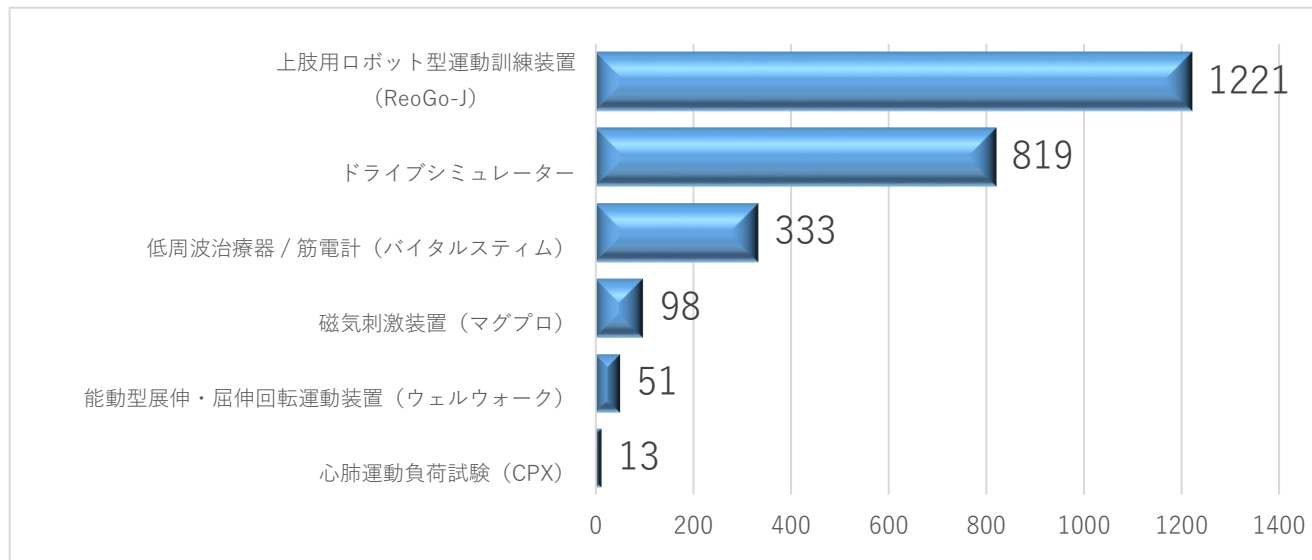
⑨下肢装具：入院から処方日までの期間（n = 53）



⑩検査・ボツリヌス治療件数（入院・外来総数）

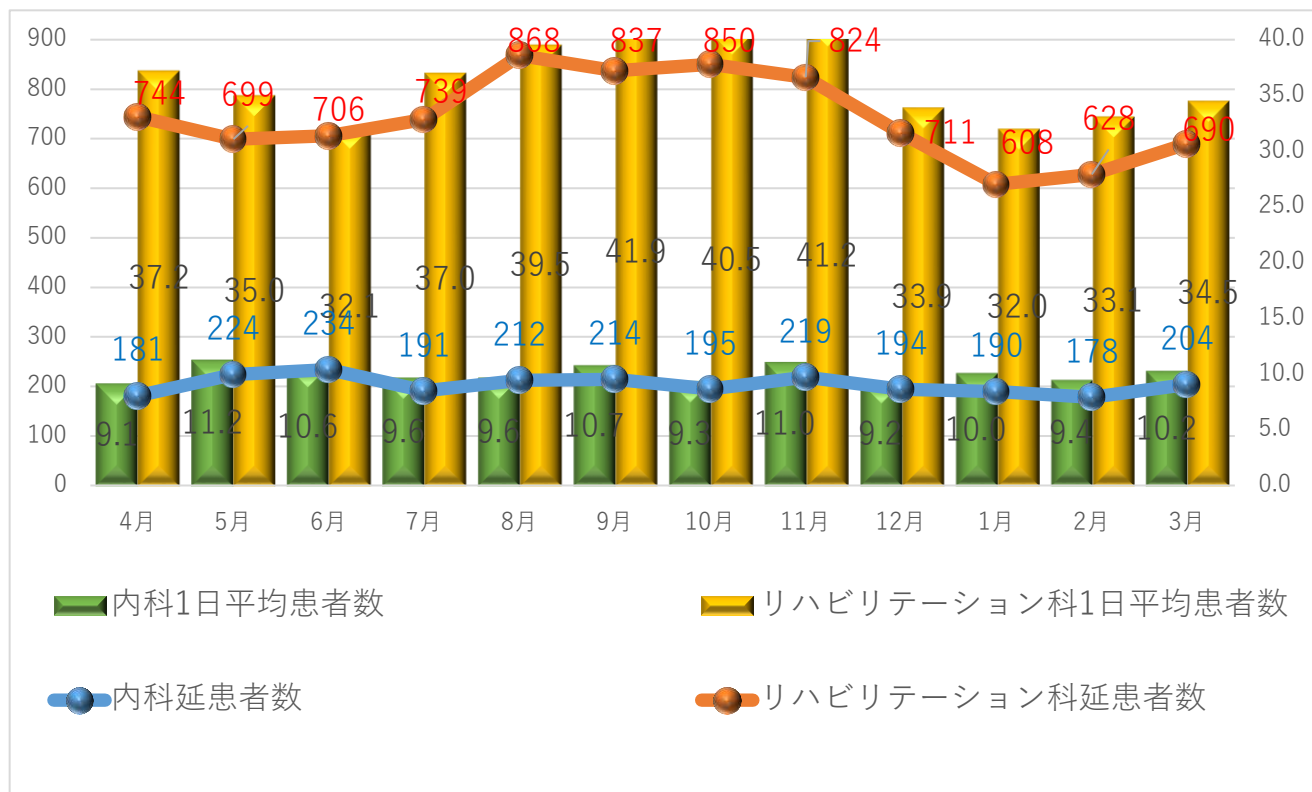


⑪リハビリ機器使用件数

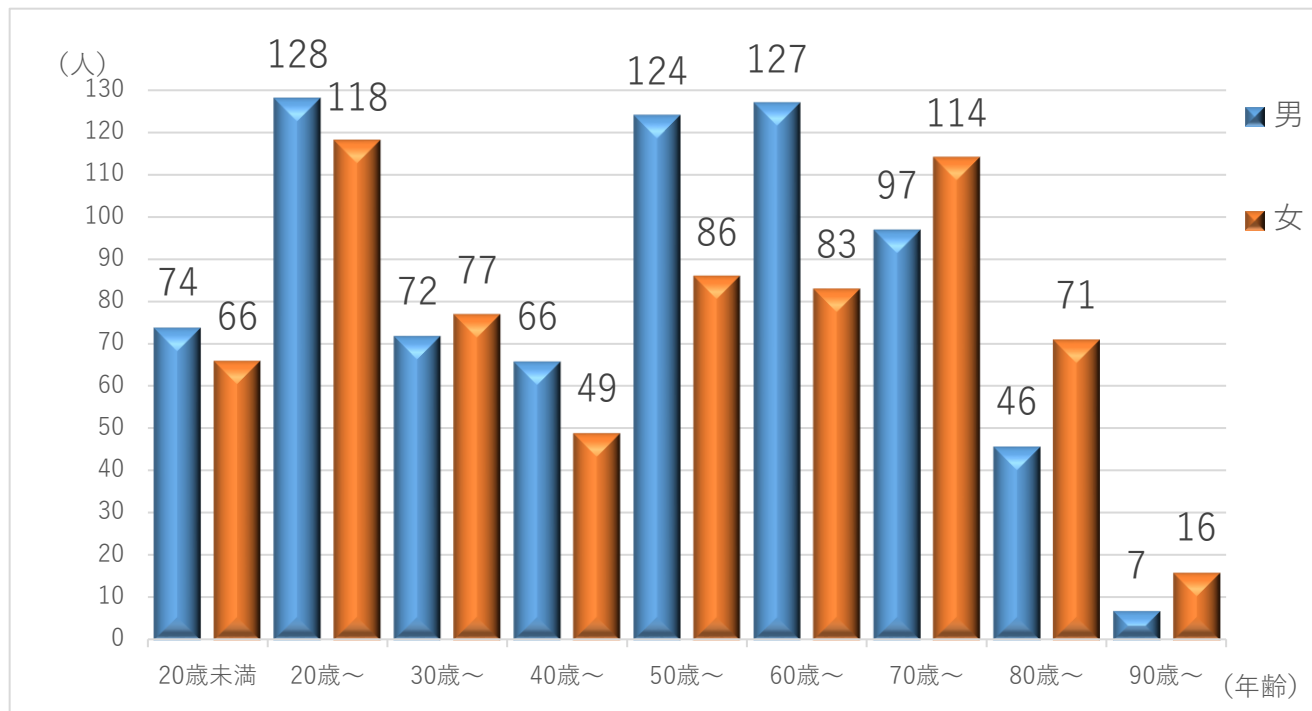


2 外来

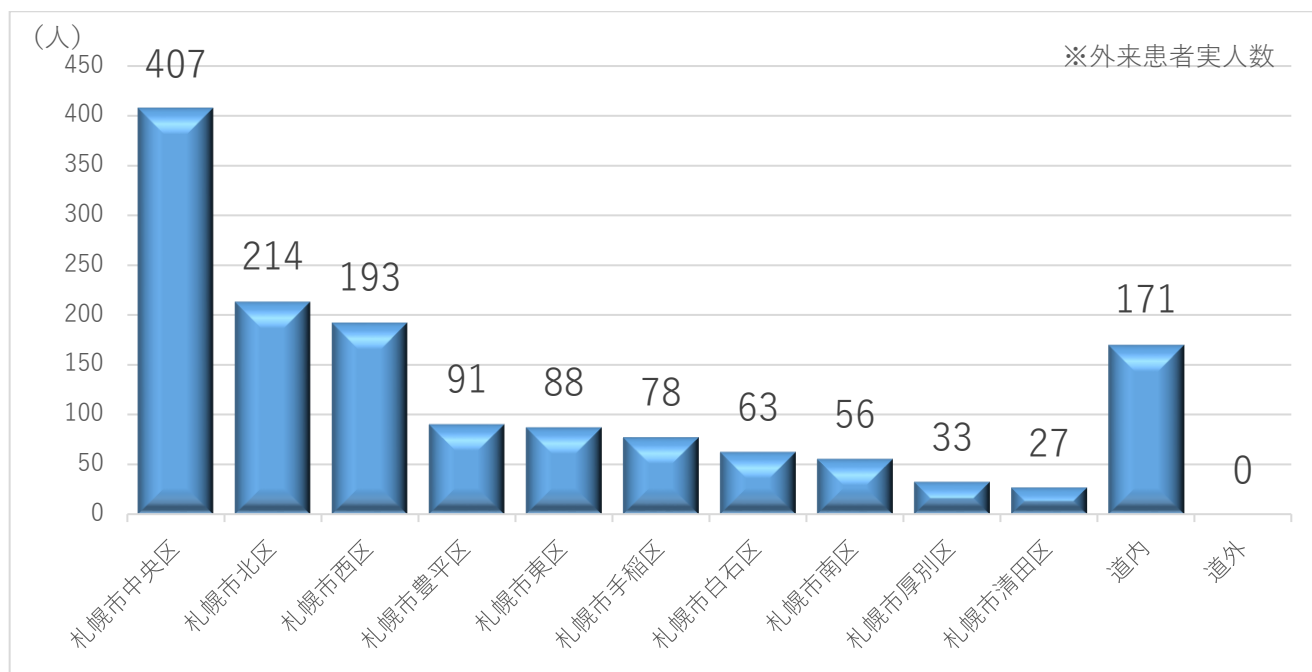
①件数



②年齢・性別 (n = 1421)



③居住地 (n = 1421)





2024 年 10 月 1 日 発行

住 所 札幌市中央区北 10 条西 17 丁目 36-13

電 話 011-640-7012

F A X 011-640-5083

<https://www.keijinkai.com/keijinkai-reha/>